新京日日新聞

夕刊　八月二十三日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

航空連絡會議

支那側の不誠意に關東軍極度に憤慨

具体的實行方法協議に入るや事毎に姑息な遷延策

日滿支三國々民の福祉增進を計るべく停戰協定に基き關東軍と支那側代表との間に折衝を續けてゐる日滿支航空連絡問題は爾來二年有餘を經過したる今日に至つてもなほ不誠意極まる支那側の態度に變るところなく交渉は遂に決裂狀態に入るに至り關東軍では北支政權との親交漸く緊密ならんとする秋南京政府のこの僞裝親日態度を遺憾として二十三日次の如き幕僚談を發表した

停戰協定に基く航空連絡設定問題は爾來二年有餘の間屢々軍代表と支那側代表との間に繰り返されたが航空連絡實施の

原則 を承認せる支那側はいざその具体的實行方法の審議に入るや事毎に姑息なる糊塗遷延策を弄してその進展を阻害し、この七月以來再開せる約一ケ月に亘れる交渉も相變らず不誠意なる態度を以て之に臨みその結果會議は遂に決裂の狀態に置かるゝに至つた、殊に支那側が停戰協定の眞義を極めて狹範圍に解釋して日滿支三國々民福祉增進の誠意を缺き現時文明國間に絕對不可缺なる空中交通の問題にすら進んで我と協力するの態度に出でざるは諒解に苦しむところで誠に遺憾とせざるを得ない斯くの如き支那側の態度を推察するに於ては軍は停戰協定既得權限に基き自ら適當と認むる方法を採るのやむなきに至らざるを保せない、而して之が責任は北支政權の不誠意の然らしむるところとはいへ一方南京政府の共に負擔すべきものにしてこの通空交渉の

一事 を觀察するも南京政府の所謂「親日態度」の眞意が那邊にあるやを推知し得る次第である

板垣參謀副長今朝七時東京着

【東京國通】師團長會議參列の爲廿二日午前四時新京飛行場を出發した關東軍板垣參謀副長は同日午後六時廿分大阪木津川飛行場着、同八時大阪發東上廿三日午前七時十分着京した、板垣少將は語る

今度の上京はたゞ師團長會議に參列するのみで如何なるものが出るか會議に出席してみなければ分らない、部內の統制と關東軍とを要望されてゐるが一人として反對するものはあるまい、永田君の遭難は眞に氣の毒に堪えぬ、然し關東軍への影響などはこんな問題で微動だにする關東軍ではない、なほ會議さへ濟めば直ぐ歸るつもりだ

對滿政策　各閣僚と打合せ

【東京國通】師團長會議に出席の爲板垣關東軍參謀副長は廿三日午前七時十分東京驛着上京するが同參謀副長は會議前に滿鐵總裁更迭に伴ふ今後の對滿鐵政策並に治外法權撤廢問題その他當局の對滿政策に關し各閣僚と重要打合せを爲す筈

石油業法問題　近く解決か

【東京國通】石油業法の六ケ月貯油義務問題は陸海軍、大藏、商工四相の意見が漸く接近を見せて來たので廿三日關係各相會議を開き石油業法の根本を爲す六ケ月の貯油義務を今日の事態に處して如何に取扱ふべきかに就き重要協議を行ふこととなつた、會議は相當議論續出するものと見られるが、その解決策としては左の如き原則案が考慮されてゐる

一、石油業法の勅令を一部修正して後期三ケ月貯油を相當期間延期し國防の保全上外國會社に對しても六ケ月の義務を履行せしめる

一、大藏省は貯油義務による會社の損失に對して國家的保障をなすべく考慮を約し追つて明年度豫算編成に際し適當の保障を支出することゝ

尚之と同時にガソリン値上が問題となるが二錢五厘値上げ四十六錢を容認する事に內定した模樣であるから紛糾を續けてゐた石油問題も此處一週間內に解決するものと見られてゐる

海軍會議に對し日本の態度を英國政府に闡明

【東京國通】去る十一日英國政府より通知を受けた日本政府は十月海軍會議開催希望の英國政府の態度に關して、この際一應の意思表示を行ふべき必要を認め成案を得たので廿一日の閣議において廣田外相より右內容を說明諒解を求め廿二日正午廣田外相は藤井代理大使に訓電し帝國の軍縮對策の骨子を英國政府に通告せしめることとなつた、訓電內容は大體左の如くであると見られる

一、軍縮に對する帝國政府の根本方針は昨秋の豫備交渉で自明のところ攻むるに足らず守るに足る公正妥當な新軍縮建成には各國共通最大限度を設立し實質的パリチーを要求す

一、然しながら共通最大限度の設立を認める限り自主的建艦宣言案と雖も又共通最大限度內における建造計畫の表現の一形式たるべく我方はこの間に何等かの考慮の加へらるべき餘地なしと信ず

一、單獨の質的制限問題については量的制限即ち共通最高限度の設置第一主義をとる帝國としては極めて意義なきものと認め先づ量を決定して然る後質の問題に及ぶべきことを依然堅持すべきものである

一、以上の我根本原則を容認するにおいては欣然會議に參加の用意を有す

駐エ、伊太利領事兇漢に狙擊さる

遂に兩國々交斷絕か

（アジスアベバ廿一日發國通）當地への情報によればアジスアベバの西北百二十哩のデブラマルコスにあるイタリー領事フアルコニ男は二十二日一兇漢に狙擊され重傷を負つた、成行は時節柄大いに注目されてゐる

（ベルリン廿二日發國通）二十二日當地に傳へらるゝところによればイタリー政府は同日エチオピア領デブラマルコスに於ける伊太利領事狙擊事件の報道入手と共にエチオピアとの一切の關係を斷絕したと、但し之は未だ確報ではなく當地のエチオピア公使館、伊太利大使館は未だ何等の公報にも接してゐない

北戴河にあつた伊驅逐艦移動

或は本國へ回航か

【上海廿三日發國通】目下北戴河に避暑中のイタリー極東艦隊司令官ブロウノ・ブリヂオネシ氏は本國政府の命により驅逐艦クオルト號にて廿四日北戴河發上海に急航する事となつた、尚同提督は途中威海衞に立寄り英國支那駐屯軍司令官フレデリック大將へ最後の非公式訣別をなすことになつてゐる、クオルト號の上海よりの移動先は判明しないが確聞する所によればイタリー、エチオピア戰端開始が目睫に迫れる爲本國に直航するものと思はれる

英國はあくまで聯盟機構擁護

外交委員會で決定

【ロンドン廿一日發國通】急遽避暑先から歸還したボールドウイン首相は廿一日午後五時から首相官邸にホーア外相、イーデン無任所大臣、マクドナルド樞相、チエンバレン藏相並にサイモン內相の參集を求め緊急外交委員會を開會、首相司會の下に全員協議の課題につき豫備的協議を遂げ廿二日午前の全員閣議に於て飽迄聯盟規約に基き聯盟の機構を擁護すべきことを提議する事に意見一致した、即ち英國政府としてはムッソリーニ首相が飽迄現在の立場を固執して黑人帝國統制を行ふ場合には理事會の同意を條件に愈々最後の手段としてイタリー政府に對して經濟封鎖を斷行する決意を固めたと解される

英緊急閣議

【ロンドン廿二日發國通】伊エ紛爭を繞る諸問題に對する英政府の態度を決定すべき重大緊急閣議はボールドウイン首相以下全閣僚列席の下に二十二日午前十時よりダウニング街一〇番地の首相官邸に於て開催された

煙臺炭鑛　增產計畫

【煙臺炭鑛】煙臺炭鑛炭工場は年產十萬噸の生產力を有してゐるが逐年の需要增加に鑑み三十萬噸生產計畫を樹て最近工場增設に着手した

◇……吉林巡視の長岡廳長

滿洲石油　本期配當

滿洲石油會社第二回株主總會は廿一日大連で開催、本期配當三分と議決した

稻川驛長　驛員家族に國婦入會慫慂

新京驛長稻川利一氏は驛員家族中に未だ國防婦人會に入會せぬ者が多いのを憂へ各驛員婦女子宛國防婦人會入會を進め申込書を添へ各方面に入會慫慂方の書類を送附した

九月十五日から　滿洲國郵局で邦貨貯金取扱

利子は年四分八厘

郵政權移讓の第一階梯として交通部では九月十五日から各郵局において日本國通貨による郵便貯金の取扱ひをなすことゝなつたが普通郵便貯金の利息は年四分八厘、定期貯金に對してはこれに二厘四毛を加へたるもの即ち五分四毛と決定した

松岡滿鐵總裁　今朝東京發

【東京國通】滿鐵新總裁松岡洋右氏は各閣僚その他朝野の名士多數の盛大な見送を受けて廿三日午前九時東京驛發渡滿の途に上つた

矢野事務官　廿五日赴任

外務省より滿洲國外交部亞細亞科長に招かれた矢野征記事務官は廿五日着任する旨外交部に通報があつた、尙筒井書記官の宣化司長就任は目下手續中であるから遲くも九月初には正式發令となる筈である

岩佐中將　濱綏線視察

岩佐中將は憲兵隊司令官並に警務部長として稻垣副官及び長谷川警視帶同來る三十日午前九時二十分新京發濱綏線方面の視察に向ふこととなつた歸京は九月六日の豫定

松村少將赴任

第〇〇團長より第四師團司令部附に榮轉の松村正員少將は廿三日正午發はとにて大連經由赴任の途に就いた

笹井軍醫監赴任

在哈〇〇隊軍醫部長に榮轉した笹井軍醫監は廿三日午前九時廿分發にて赴任した

その日く

□ 伊太利領事狙擊され、エ、伊の國交斷絕の報、戰は勝つことを必要とする

□ 航空連絡會議に又も支那側不誠意、はがゆいとは思へどもそこが泣く子と地頭にはネ

□ 現役軍人も公費負擔、これを關東軍の平時化といふか、常駐の軍人でもあるまいに、一考

□ 滿洲國建國第二回特別大演習京吉國道で行はる、日に整備されつゝある國の姿……

□ 料亭、カフエーに當局取締りの徹底を期す、風紀のみでなく暴利の方も一つお願ひしておく

人事往來

▲毅勉氏（關東局官吏）二十二日午後來京國都ホテル投宿
▲曾根崎淸治氏（第二旅參謀長）同
▲薄益三氏（無職）二十二日午前發奉天
▲宗知曉氏（住友伸銅技師）同發哈市へ
▲中川松太郞氏（東洋キヤリヤ工業株式會社）同東京へ
▲伊東滿治氏（滿蒙採金公司員）二十三日午前來京新京ホテルへ
▲長谷川信雄氏（吉林材木商）二十二日午後來京同
▲岸本一氏（電々社員）廿二日午後來京同
▲西岡光男氏（同）同
▲木邑荒雄氏（同）同
▲松村正員氏（陸軍少將）二十三日正午內地へ
▲鬼頭三良氏（同副官）同
▲前田兵三氏（ウテナ化粧品本舖員）二十三日午前發ハルビンへ
▲宇佐美滿鐵理事　二十三日午前七時三十五分來京理事公館
▲中西滿鐵地方部長　二十四日午前七時三十五分來京の豫定
▲工藤忠氏（滿洲國皇帝侍衞官長）二十三日午前歸京
▲張光凱氏（同掌禮處長）同
▲佐藤應次郞氏（滿鐵理事）同發大連へ
▲蓮組氏（侍從武官）同奉天へ
▲王之有氏（軍政部宣傳部長）同
▲有富光門氏（ハルビン會社員）二十二日午後來京ヤマトホテル投宿
▲濱順氏（東京會社員）同
▲奧村愼次氏（經濟調査會）同
▲前島秀博氏（同）同
▲池田寅二郞氏（大審院）同
▲張孤氏（採金會社理事長）同
▲炭田七郎氏（同秘書）同
▲河野二男氏（東京會社員）同
▲ワルデマール氏（イスパニヤ伯爵）同
▲橋樸氏（滿鐵囑託）同
▲長谷部言人氏（東北帝大教授）二十二日午後來京名古屋ホテル投宿
▲杵淵彥吉氏（最高法院）同
▲神保兵之助氏（滿鐵々道部）同

團体

▲大阪池田師範學生七十八名二十三日午前九時二十分發ハルビンへ二十四日午後七時二十五分引返來京同十時發南行
▲廣島教育視察團三十名二十三日午後七時二十五分引返來京同十時發南行

女八人盛況時代　最後の切札八枚（合作）

大林梅子……若水絹子　……夏川靜江

光りの彼方に　2　謎の手紙（二）　大林梅子作

――敏彦さま。わたしのことがお分りになりまして本名を申上げましたら、恐らく貴下の御記憶から、おぼろげにでもわたしといふものを思ひ出して下さるかと思ひますわ。でも、今は、それを申上げないことに致します。敏彦さま。今からおよそ四年ほど前、貴方がまだ大學においでになつた時分に、わたし達は、かなりに親しいお友達だつたのですわ。そして、貴下は、時々、わたしの家へあそびに入らしたこともありますのよ。その頃、わたしも屢々のお友達に連れられて貴下の寮へお伺ひしたことがありますわ。と云つても、其の頃も今も、わたしは決して貴下に戀してゐる譯ではありませんのよ。只、男らしい貴下と云ふ男性を、たのもしく思つて、敬慕してゐただけでございますわ。から申上げると、もうわたしの名前もお分りになつたことゝ思ひますわ。私はあれから思ひがけない世の中の浮き沈みをして、今は……こんなことは、申上げないはうがいゝわネ。たゞ、不思議な境遇にゐるものだと云ふことだけを云つて置きませう。でも、貴下の安否動靜は、常に新聞で注意してゐますからかげながら御幸福を祈つて居りますのよ。一度は學校の職場へも行つたことがあつたのですが、今の身分ではお目にかゝらないはうがよいと思ひましたから、默つて歸つてまゐりましたの……、ところが今度、不思議な運命の神さまのつむぐ糸とでも申しませうか、どうしても貴下にお目に掛らねばならないことになりましたのよ。お手數をかけて失禮ですが、お目にかゝつて事情を申上げましたら、貴下も、きつと會つてよかつたと思はれるでせうから今日の午後六時までに銀座の喫茶店モンテまで、是非お越し下さいまし。會つてよくお話をきいて下さつたら、きつと會はねば不可なかつたと云ふ事がお分りでせうから、どうぞ、まげてお越し下さる樣に、お願ひいたします――

志村は、かすかに品のいゝ眉をしかめてゐました。自分のファンから寄越した手紙とばかり思つてゐた彼は、その謎を投げられたのです。

一體、この女は何者なのだらう？――手紙には、もう解つたでせうと繰かへしてあるが、何者なのか、彼には一向思ひ出せないのです。或は、誰か友達のひとりが、自分をかつがうとしてゐるのではあるまいか？　さうとしたら、もつとラブレターらしく書いてこなければならない。

これはほんとに、この手紙にほのめかしてあるやうに、自分の身邊に、かなり關係の深い事件が起つてゐるのかも知れない――と、かう思つて志村は、會社が退けたら直ぐ銀座のモンテといふ喫茶店へ行つて見ることにしました。

そして、五時に會社が退けて六時一寸前ごろ、志村は、そのモンテと云ふ喫茶店へやつて來ました。

我國電氣學界のお歴々大學來京
皇帝陛下に拜謁の光榮に
廿六日講演會開く

滿洲電氣協會並に電氣學界滿洲支部聯合主催の滿洲電氣大會はわが國電氣關係七學協會より百三十七名の有力人士の參加を得て、去る十九日大連で盛大な發會式をあげたが、一行は二十五日午前七時三十五分着來京、午前中は寬城子無電台その他を見學、午後は自由行動として、二十六日午前中は引續き國都建設局並に市中見學のうへ、同日午後三時半からヤマトホテル大ホールで大講演會を開催し、これで日程全部を終へ大會閉會式を擧行する講演會の演題並に講師は左の通り

1、國都建設計畫に就て
國都建設局計畫科長　澤江五月氏

2、滿洲移民に就て
關東軍參謀部陸軍一等主計　鈴木榮治氏

3、火力發電所最近の趨勢と滿洲資源
日本動力協會東京帝國大學教授工學博士　加茂正雄氏

4、電氣事業の合理的發展に就て
電氣協會宇治川電氣株式會社々長　林安繁氏

なほ一行中左記二十一名は二十七日午前十時三十分滿洲國皇帝陛下に拜謁を賜はるはずである

本野亨（京大教授工博）浦山助太郎（東信電氣取締役）上田輝雄（早大教授工博）利根川守三郎（古河電氣取締役工博）加茂正雄（東大教授工博）小川若三郎（遞信省電氣試驗所第五部長工博）石原富松（北大教授工博）田邊隆二（京都電燈副社長）高田善彥（坂本製作所長）平塚米次郎（大阪市電氣局長）福田勝（東京工大教授工博）寒川恒貞（東海電極社長）納富磐一（芝浦顧問工博）林安繁（宇治川社長）廣瀨爲久（京濱電力常務）金成通（植田水力社長）瀨藤象二（東大教授工博）淸山久吉（九州帝大教授工博）松風嘉定（松風工業社長）前田孝矩（東北帝大教授工博）向山均（吳海軍工廠電氣部長）

各旅館に分宿

なほ來京者は百四十四名で二十五日午前七時三十五分着、第一班七十八名は二十七日午後二時四十分發ハルビンへ、第二班十二名は二十七日午後二時五十分發吉林へそれ〴〵出發、殘り五十四名は新京で解散自由行動をとることになつてゐるが、旅館は左の通りである

ヤマトホテル、國都ホテル、向陽ホテル、中央ホテル、新京ホテル、太陽ホテル、名古屋ホテル、大和旅館新館、滿蒙旅館

カフヱー、料亭今後嚴重取締
兎角の噂あるものは內査

新京署では今までとかく寬大に失してゐた憾ある市內料亭カフヱ等の營業取締につき徹底的取締を嚴にする方針の下に兎角の噂あるものは內査の上斷乎處分するものゝ如く既に槍玉に上つたものも二、三を算へてゐるが更に料亭カフヱの中には身分不相應の遊興をなすもの素性を知りながら營業上よきお客として暗にかばふが如き行爲をなし犯罪搜查上支障を來さしめる如き不心得者もあるので今後かゝるものに對しては斷乎たる處分に出る模樣である

陶家屯の線路
永久的護岸を計畫

さる十九日の南滿本線劉房子陶家屯間における水害箇所は既報の通り單線運行開始以來九時間にして復線運行に復舊したが同復舊工事に要した應急工事費がざつと三千三百圓で新京保線區ではなほこの外に復舊費として約五萬圓を臨時費に計上鐵道部に請求した然るに同箇所は昨年も同樣水害を生じその費用が應急費復舊費とも約三萬圓の莫大な費用が投ぜられ每年々々水害に惱されるのに鑑みて奉天鐵道事務所ではこれを機會に根本的に線路を作り直すことに決し早速護岸工事に着工する模樣である

新京競馬
雨で又延期

新京秋季第一次競馬第六日は廿三日開催豫定のところ降雨馬場不良の爲め廿四日に延期された

盜難

新京特別市小五馬路十三號高崎高順氏（三九）方に二十二日午後四時から五時二十分頃までの間に何者か侵入し赤皮トランク一個と在中の衣類十餘點時價百四十九圓六十錢を竊取した

（上）徹夜で睡る警備員（テント內は工夫たちの露營）と（下）モーターカーで乘込む一行

婦人向き講演會廿四日開く

地方事務所では婦人向き講演會を二十四日午後七時三十分から白菊町會館で開催講師は東京善隣協會專門學校教授神崎淸氏で演題は「日本の婦人作家について」、なほ神崎氏は東大國文科出身の文學士で木村毅、千葉龜雄、本間久雄氏らとゝもに明治文學懇談會を經營、專ら明治文學史を研究し、長谷川時雨の「輝く會」神近市子の「婦人文藝」を後援してゐる地方事務所野村社會主事の義弟に當る人である

洗濯と料理講習

日本組合新京基督教會婦人會では池田女史を聘し二十四日（土曜）午前十時より午後三時まで洗濯講習（實費五十錢位）二十六日（月曜）午前九時より午後三時まで料理講習（材料費等實費多少）を日本橋通八三大信洋行三階新京組合教會集會所で開催する池田女史は近代的知識豐富にして十數年來研究を重ね內地各地の婦人會に講習を續けて居らるゝ人で申込は可成早く（電話五四四九番へ）

夏季大學最終の今夜の講演

夏季大學最終日の早大教授西村眞次博士の講演會は二十三日午後正七時三十分から商業學校講堂で開催されるが、演題は日本民族性と民族理想で入場無料である

宮坂畫伯來京

國畫會々員宮坂勝氏は繪畫行脚の途路廿一日夜來京名古屋ホテルに投宿したが、二十三日ハルビンに向ひ廿日余滯在して再び來京する豫定である

寄附

鐵路總局勤務增田稔氏今回吉林轉勤に際し子息の在學記念として金十圓を西廣場小學校父兄會へ寄附
▲中央銀行勤務淸水孫秉氏は兒童健康資金として西廣場小學校父兄會へ寄附した

あす（二十四日）

△教育精神作興大會　廿四日午前八時四十分から白菊小學校
△新京防護團幹部並に警備司令部關係者懇談會　廿四日午後一時三十分からヤマトホテル
△婦人向き講演會（地方事務所主催）二十四日午後七時三十分から白菊町會館總講無料
△洗濯講習會（組合基督婦人會主催）二十四日午前十時から日本橋大信洋行內同教會

來る九月四日に市民陸上競技會
關係者準備に大多忙

新京體育聯盟陸上部主催で來る九月四日午前十時から西公園運動場で全市民陸上競技大會を開催することに決定したので目下關係者で準備を進めてゐる、競技は全種目を行ふことになつてゐる

大麻勇次敎士以下佐賀遠征軍來征

全日本劍道界の雄—佐賀縣武德會支部遠征軍二十三名は全劍道界の麒麟兒大麻勇次引率のもとに左記メンバーの如く、五段十一名、四段十一名の大軍にて來襲、奉天、新京、大連軍と對抗試合することゝなつた、因に奉天軍との對戰は多分二十五日滿鐵倶樂部横奉天道場で行はれる筈で新京試合は目下日取協議中

引率者　佐賀支部主事陸軍步兵大佐　百武兼文
同　劍道師範　大麻勇次

▲敎士氏名
▲練士五段田中顯次（支部敎師）▲同高柳太郎（佐高敎師）▲同近成弘（佐師敎師）▲同古川實松繁雄（警察官）▲同深川進（會社員）▲同安山曉（佐中敎師）▲同國三（同）▲同谷武次（佐商敎師）▲同大塚原吉次（武中敎師）▲同四島辰次（刑務所敎師）▲同四段德永清（鹿中敎師）▲同四段西威彥（靈雨堂）▲三段江島辰夫（同）▲同萩野美夫（會社員）▲同木下貞夫（警察官）▲同石井忠勇（小學敎員）▲同久池井嚴（靈雨堂）▲同栗山熊男（小學敎員）▲同小野良平（靈雨堂）▲同鶴田衛門　劍道錬士五段（支部敎師）

日本生命野球團今朝着連

【大連國通】鐵腕投手伊達正雄選手を初め今回の都市對抗野球に出場の全大阪代表選手河瀨、村井、弘世、小林望月、鹽見の强豪を網羅せる日本生命野球團一行十七名は監督雨宮義信氏に引率され本廿三日午前八時入港の吉林丸で來連、直ちに星ヶ浦大和ホテルに入つた、一行の試合は左の如し

廿四、五日	對大連滿倶
二十八日	對大連實業
九月二日	對奉天滿倶
四日	對全新京
五日	對滿洲國

藤倉對滿洲國野球打擊戰を豫想

（ファンを熱狂せしめた藤倉電線對滿洲國野球戰、二十四日午後四時から西公園球場

電線は二十三日休日二十四日午後四時、廿五日午後三時から西公園球場で滿洲國軍と對戰する滿洲國は打擊をもつて誇つてゐるので兩軍の對戰は打擊戰となるため興味深いものがある

（新京倶樂部と接戰十一合を交

滿鐵關係千二百名の先生達が勢揃ひ
あす教育精神作興大會
白菊校で開かれる

滿鐵初等教育研究會主催の教育精神作興大會は既報の通りいよ〳〵二十四日白菊小學校で開催されるが、同大會は昨年四月畏くも校長代表は御親閱の光榮に浴し、なほ畏き勅語をも拜したので、これを記念すべく第一回を奉天に、今度その第二回を新京に開くことになつたもので、滿鐵關係の初等學校敎員千二百名集合午前八時四十分一同忠靈塔に參拜し九時五十分から盛大に擧式、宣言文の朗讀その他があり、十時卅分から研究發表が行はれる、研究發表は「滿洲教育の特種性に鑑みて」の題下に會員六名がそれ〴〵起つて日頃の蘊蓄、午後一時三十分から川邊關東軍第二課長林出大使館書記官の講演があり終了後懇親會を催すはずである

京大線のペスト益々蔓延の兆
降雨の後愈よ危險

京大線沿線附近のペストは降雨後おあつらへ向の天候にて益々蔓延の兆あり二十二日午後通遼ペスト調査所より滿鐵保健所への報告によれば雙山縣謝家窩堡にて廿日死亡せる患者孫何施（男十六才）ソヤアト（女八才）の材料を檢鏡の結果定型的ペスト菌を無數に認めたに依つてペスト疑似症と決定左記の如く防疫處置を講ず（一）發生現場に於ては發生部落の嚴重なる隔離及交通遮斷を行ひ附近部落の徹底的檢病調査を續行中なるも目下の處異狀なし（二）遼源縣內に於ても縣當局に於て十八日より各區の檢病的調査を續行中であるも異狀なし（三）なほ防疫醫二名助手六名をもつて調査班三班を組織し遼源縣及び雙山長嶺縣境に向ひ更に調査を續行の豫定（四）遼源縣、雙山縣、長嶺縣境は縣當局に於て嚴重なる交通遮斷を實施せり（五）現地に於る調査により汚染地域判明鐵道沿線は目下の處危險なきものと認む（六）平齊線大平川鄭家屯間各驛に於ては十八日より警務段により乘客の監視中なるも更に臥虎屯茂林、大平川驛には防疫員を配置の豫定（七）鐵路局附業科長は醫師二名、助手四名至急派遣を乞ふ

小學校教員全新京對抗庭球

全滿小學校職員對全新京庭球戰は既報の如く廿五日午前九時より西公園コートに於て開催の筈で當日は定めて盛況を呈すべく豫想されてゐるが兩軍のメンバーは左記の如くである

オール新京（順次不同）
1（加藤 尾中 6）（上村 山下 11）（原田 西山）
2（長與 中村 7）（磯崎 尾形 12）（鈴木 中村）
3（菅 藤澤 8）（梅原 高橋 31）（服部 元長谷）
4（雪野 尾根山 9）（伊藤 偉井）
5（小林 岸 10）（劉 劉）

職員團（順次不同）
1（河井 間瀨 5）（大森 桑本 9）（吉田 池崎）
2（岡部 酒見 6）（蕭田 坂本 10）（平野 伊藤）
3（山本 倉橋 7）（大重 崎山 11）（松本 宇川）
4（北野 北村 8）（木下 池田 12）（福島 原）

今晚の主なる放送プロ

▲六・〇〇子供の時間（東京）山の便り水の便り（富士山麓御殿場淺間神社境內より）▲五・二〇子供の新聞（東京）▲六・三〇講演（東京）支那警備と帝國海軍、太田大佐▲七・〇〇勞働民謠（大阪）水谷央他▲七・一五長唄（大阪）▲七・四〇小唄（東京）▲七・五五連續ラヂオドラマ「己が罪」（東京）

けふの銀相場

國幣對金票	一〇〇五〇
鈔票對金票	一〇〇一〇
國幣對鈔票	一〇〇四〇
現大洋對鈔票	一〇〇〇〇

衛生思想涵養に
新京署力こぶ

市民の保健衛生と疫病の徹底的根絕を期する目的から新京署衛生係では十六日より市內各戶洩れなく衛生調査を行ひ設備の不完全、或は未設備のものは改造又は新設を命じてゐるが更に地方事務所と連繫して保健衛生上一般市民が恪守すべき行ひ易くして然も効果的なる遵則を印刷物にし各戶洩れなく配付し徹底實行を期してゐるが恪守遵則は目下立案中で本月末までには印刷して各家庭に配布の豫定

青森地方に豪雨

【青森國通】廿一日夜來青森地方に豪雨襲來し、午前十時までの降雨量は一石五斗、弘前地方は二石二斗で、岩木川ほか各河川は一丈以上の增水で交通杜絕して居り、岩木川畔の弘前市秩父宮殿下御假泊所も危險のため步兵三十一聯隊より步兵出動して警戒してゐる、各地とも被害相當の模樣である

被害甚大

【青森國通】既報青森弘前地方を始め南、北、中各津輕郡では廿一日夜來の豪雨で岩木川始め各河川出水氾濫した爲交通杜絕の所數個所あり田畑浸水數百町步あり、軍隊消防組、青年團等出動し、堤防決潰橋梁流失の防止に努めて居る尙被害面積は昭和七年の大水害以上で之が爲凶作は絕對に免れぬ模樣で、打續く凶作に農民は嘆息して居る、また弘前の卅一聯隊では市民と協力して秩父宮殿下の御宿所を萬一に備へ御警戒申上げて居る

天氣と氣溫

明日の天氣　北西の風晴一時曇
日の出　午前四時五十二分
日の入　午後六時三十分
月の出　午後　時　分
月の入　午後三時四十八分
けふの氣溫　最高二十五度二　最低十六度四

誰が殺したか

國枝史郎監　龍登寺驍畫

四七 第二の殺人 一七

刑事は先づ取次に出た婆やに杉郎から誰か來てゐるかを尋ねた。

そして房枝子が來てゐることを知ると、直に是非面會したいからと申し込んだ。言ふまでもなく刑事は藤五郎の來てゐることを知つて會心の笑みを洩らしたのである。

房枝子は丁度姉の遺書を讀んで悶もなく悲しみに打たれてゐた時であつたので一先づ面會を斷つた。然し刑事が是非ちよつとでもお目にかゝりたいと言つて頻りに頼むので兎に角それでは會つて見樣といふことにした。

二人は故姉のかたわらの日本間で相對した。

『無躾をお詫び申し上げて誠に恐縮です。貴女のお姉さんに當る方でせうか、この度お亡くなりになつた方のことに就て實は私共は一生懸命に取調べてゐるものですが、お伺ひしましたのは只今此方へ來てゐる藤木屋は、たゞ此の手入れだけで來てゐるのでせうか、それをお聞かせ下さる譯には行きませんか』

刑事はあくまでも慇懃な態度で房枝子の顏を覗いだ。

房枝子は迷惑さうな顏をして刑事の顏を見たが兎に角姉の死に關したことの取調べであつて見ればいゝ加減にあしらふ譯には行かなかつた。

『はい、あの藤五郎は私にも用事があつて來てゐるのですわ』

『どんな御用事ですか？』

『どんなつて』

房枝子はそれ以上言ひしぶつて自分の膝に目を落した。ちよつとの間打明けて良いとかどうか迷ふらしかつた。

『おきかせ下さると私共の取調べには非常に參考になりますのです』

刑事はあくまでも眞卒な態度を示して令嬢へ迫るやうに。

『何かこの事件に就いて藤五郎知つてゐられるのでせうかお嬢樣。貴女は御存知ではありませんか』

さすがに巧妙な言ひ廻しで誘ひをかけた。房枝子は深窓に育つてゐるだけ、釣出されるとは氣がつかないのであつた。

『いゝえ、藤五郎は何も知つてゐないと思ひますわ。お姉樣がお亡くなりにならない前に頼んであつたものを私の所へもつて來ただけですわ』

刑事は好奇の目を光らして膝を乘り出し乍ら

『で、貴女の所へお使ひと言ふとどのやうなことですか』

『なんでもありませんわ、たゞ……』

『なんでもないのでしたら、お差支はないのでせうから、どうぞお洩らし下さい。事件の眞相を繙めるのにはきつと有効な手掛りとなるのでせうから』

房枝子は考へた。事件の手掛りに有効な役目を果すものだとすれば何も隱す必要はないと。

『それは私の所へお姉樣からの遺書をもつて來たゞけですわ。それだけのことよ』

『はゝあ、成程、それでは藤木邸で發見されました遺書の外に、又遺書があつたのですか』

『それは私だけに宛てたものですから、それで藤五郎に頼んであつたのよ』

『さうですか、有難う存じます、どんなものでせう、その遺書の内容をお洩らし下さる譯には行きませんでせうか。出來ることならば私が拜見いたしたいと思ひますが……』

（この篇今野賢三作）

—○—

映畫と演藝

映畫物語

裏街の乾杯

―第一映畫社發聲―

原作　濱本浩
監督　鈴木重吉
撮影　酒井宏

―キャスト―

春田梧郎　鈴木傳明
辻村楠彦　月田一郎
お鮎　歌川絹枝
眞弓　大倉千代子

（梗概）―大學は出たけれど辻村楠彦には惠まれた就職口がなかつた。彼の母は京都祇園の藝妓だつた。楠彦の純眞な氣持は、その爲に日毎に荒む許りだつた、彼の親友春田梧郎はともすれば自暴自棄になり勝ちの楠彦を絶へず勇氣づけ、自分を犧牲にしてまでもと、楠彦の爲に盡すのだつた、學生街の食堂昭和亭の娘お鮎は楠彦に好意以上の氣持を抱いてゐたが、楠彦は自分の運命に似た不幸可憐な給仕女眞弓を秘かに戀してゐた、或日、春田は自分の愛人美奈子の口添へで楠彦と共に國際石油會社社長白石氏に面會する事が出來た。春田の豪放さは白石氏に認められて、早速就職する事が出來たが、楠彦は春田の熱心な口添も效なく採用されなかつた。それのみならず、その日眞弓はその父の爲昭和亭から連れ去られた。今はもう自棄になつた楠彦は春田の慰めをすら受入れる事が出來ず、何處となく姿を消した。一方楠彦を慕ふて無慈悲な父の膝下から再び逃れて來た眞弓は春田と美奈子とに救はれ美奈子のアパートに寄食する事になつた。その頃楠彦は母松枝の紹介で、明治興信所長武島に拾はれその部下として働いてゐた。武島は楠彦の母松枝に對して醜い野望を抱いて、伜の卒業と就職を喜んで上京して來た松枝に難題を持ちかけた。それを知つた楠彦は怒つて武島を傷けた其の爲に楠彦は警察に引かれねばならなかつた。春田は警察の通知によつてそれを知り彼は楠彦を救ふべく白石社長に助力を乞ふた春田に依つて始めて楠彦の過去を知つた白石氏は愕然となつた、楠彦こそ白石氏が學生時代に知つた祇園藝妓松枝との仲に生れた子供ではないか白石氏に依つた楠彦は救はれた、そして春田美奈子、眞弓等總ての人々の上に人生の春が訪れた、彼等は思ひ出の昭和亭に集つて朗らかな乾杯をしたのだつた

（長春座上映中）

帮間珍藝大會　於記念公會堂

全滿に亘る花柳界の人氣もの帮間連を集めた全滿帮間珍藝大會は廿三日午後六時より記念公會堂において開催されるが人を喰つた藝達者連の珍藝集は贔負筋は勿論、一般の人氣を總浚ひすることであらう（會期二日間）プログラム並に出演者は左の通りである

△出演者　櫻川歌助（大連）壽牛助、櫻川勝孝、櫻川金平、櫻川文平、櫻川庄平（奉天）幟一平（新京）櫻川牛平、櫻川權平（哈爾濱）櫻川牛花柳輔五郎特別出演、外はやし連中

△演藝種目、萬才、滑稽掛合音曲手踊、落語、大魔奇術壽獅子、三人滑稽、喜劇二人羽織、象の曲藝、新舞踊幻想曲越後獅子、清元子守外小唄、新振り、舞踊數種

月形半平太

新興嵐寛壽郎の月形半平太。お家元澤正は死んだが、河部、傳次郎、長二郎と一体今度で何度目の映畫化であらうか。一文字國重は無氣味な呪咀を妖刀に叩き込み、染八、歌菊梅松の美型は月樣慕ふて張り合ひ、尊王の大志懷く月形は空しく松ヶ崎大乘院に斬り死するといふも山本松男が監督する。余りに有名すぎるこの一篇、この度はパートトーキーと云ふ裝ひで新しくお目見得しやうとする。（廿四日より帝都キネマ上映）

帝キネ次週プロ

帝都キネマ二十四日よりの番組はパ社ジエームス・フラッド監督作品、ワーナー・バクスター、マーナ・ロイ主演「盲目の飛行士」を中心に寛壽郎パート・トーキー「月形半平太」是に海軍省後援にかゝる記錄映畫、オール・トーキー「赤道を越えて」を加へて三本立である

雜音

なんべんもいふたことであるが、ニユースや短篇漫畫その他特殊な短篇ものゝ上映に際して常設館自身の態度が余りにも無神經すぎることである▲大体から言つてみてもニユースと漫畫がその週のプロに加へてあることは最早やプロ編成の上の常識でそういふ點からみると新京映畫館の水準は常識程度にも達してゐないと言ひ得る▲この間長春座で馬政局が編輯した「輝く馬蹄」といふ馬匹奬勵みたいな映畫を上映したが、ものは余り香しくなく不評をかつてゐたもの、あゝした思ひつきは惡くはないと思ふ賴まれてからやるより常設館の方から手を伸して良きものを撰擇公開すべきである▲情報處や滿鐵弘報係あたりで撮つたものには一般に公開しても好評を博するに違ひないやうな、優れた寫眞がある筈だ、プログラムの一本に加へて賑やかな色彩をもたすべきである

今日の銀幕街

△長春座―ワーナー・バクスター、マーナ・ロイの「その夜の眞心」、鈴木傳明、月田一郎の「裏町の乾杯」、大内弘、光川京子の「第二新撰組」

△帝都キネマ―小杉勇、島耕二、市川春代、志賀曉子の「花咲く樹」大會

△新京キネマ―河原崎長十郎、水之江澄子の「清水次郎長」、中村英雄の「小年靴屋」、エノケンの「醉虎傳」

八月二十四日　七月二十六日　土曜　壬申　友引　建　氏宿

●一白の人　氣運に不足は無けれど輕擧の爲め勞を増す　辰と庚と辛が吉

●二黒の人　衰運廻り來りて一歩を誤れば谷底に落込む　丙と午と癸が吉

●三碧の人　浮か〳〵と物事に手を着け損害多大となる　巳と壬と癸が吉

●四緑の人　沈着に萬事を處理して失策にも狼狽するな　辰と壬と癸が吉

●五黄の人　内の不如意は外に出でゝ融通せらるべき日　午と丁と癸が吉

●六白の人　一切の仕事は其儘として休養に努むべき日　丙と庚と丑が吉

●七赤の人　物事に焦り過ぎて敗亡すべし定業を守り吉　丁と辛と丑が吉

●八白の人　進めば不利に陷る日短慮を愼しみ親密に吉　丁と辛と癸が吉

●九紫の人　外見には宜しき樣なれど迷心の爲め憂生ず　丙と丁と癸が吉

集團伐採具體案 あす林業協會協議

＝彼末協會長の意見＝

さる十日新京に開催した吉林東南地區林業協會理事會は今秋以後の集團制伐採問題の討議に入り各理事の地元同業組合員の總意を決定するの必要ありとして一日閉會後各自其地方に歸り連日に亘る熟議も漸く終了各方面共夫れ〲具體案を携帶し明二十四日該理事會を新京記念公會堂に再開愼重討議を爲す事となつた因に集團制伐採は滿洲數十年間に於ける散點的伐採作業に反するもので集團制伐採を採用することは或意味に於ては一大變革に屬し從來の同業者は何れも絶大の苦痛を爲し居るもの丶如く本件に關し在滿三十年其官にあると野にあるとを問はず常に各方面の林業に對し研究を重ねつゝある協會長彼末德雄氏は語る

元來集團制伐採は必ずしも排斥すべきものでないのみならず之を採用することが作業上の點より申して優れる點も少なくない只各方面毎に地勢に應じ森林の狀態に照し從來の作業方法を參酌し徐々に之を實行するならば問題は起きない譯であるが各種の事情は之を許さず爲めに一律各方面共直ちに實行すると云ふ點に關し可なり大なる無理があり、從來の同業者として甚敷苦痛に陷る譯であつて本問題に關し各方面から「集團制伐採實行は同業者の死活問題なり全滿同業者の聯合大會を開催し輿論に問へ」などゝ云ふ電報も來ておりますが本協會理事會は飽迄冷靜に本問題に善處し同業者の困難を出來る丈け減少し作業の成績を優良ならしむべく苦心して居る譯でありますが仲々の難問題であつて官憲側の認識不足の點もある樣だし同業者側の自己保護の主張も强過ぎる點もある樣だし此間に處して善處するのは容易ならざることであるが本問題の如きは官民協力一致の力に依る外ないと思つて盡力して居る次第であります

日本に於ける金、銀出超額 六千八百萬圓

【東京國通】大藏省發表＝七月中に於ける朝鮮、臺灣及び南洋を含む金銀、輸出入は總額左の通り　(單位千圓)

輸出	二七、一八四
輸入	一一、二九〇
輸出超過	五、七九四
一月以降累計輸出超過	六八、五八三

即ち本年七月末の金、銀輸出入合計は米國に於ける銀政策の强行によつて既に一億四千萬圓を突破するに至りその出超額は六千八百萬圓餘となり日本今年の國際貸借に相當貢獻してゐることが明かとなつた

稅關の臨時開廳 本月末決定か

第三次會議を新京で開く

滿洲國稅關執務時間の臨時開廳に就き豫てより財政部對日本側各機關と折衝中で未だ解決に至らず今日に及んでゐるが、永井關稅科長も去る十八日歸京したので此際早く會議を開催、解決せんと要望されてゐたが愈々本月末迄に第三次會議を新京に於て財政部、滿鐵、關東軍、關東局等の關係機關會議の上最後の決定を見る筈である、一般には大體財政部としても右要望を容れ稅關臨時開廳の氣運に傾いたもこと觀測されてゐるが、懸案解決の上は貿易業者に大なる便利となるもので各方面より大なる期待を以て觀られてゐる

對ソ物資輸送に 春晴丸を增配

【神戶國通】北鐵讓渡の對ソ聯物資輸送は大同海運の手によつて行はれ五月末の北辰丸を第一船として月二回の配船が行はれてゐたが最近セメント、綠茶、レール、釘(以上內地より)豆)、鹽(以上關東州より)の輸送激增し、一ヶ年約三十五、六萬噸と見られるに至つたので同社では廿五日大阪出帆の春晴丸を準定期船として月三回乃至五回の配船をなすことゝなつた

土建ニュース

工事予告

●新京地方事務所
▲傳染病棟新設工事
▲西公園擴張工事
入札期日　二十三日十時
●滿洲中央銀行
▲大連支行模樣替工事
入札期日　二十六日十時
決定事
●國道建設局
▲敦化橋梁架設工事
落札四萬八千九百參十圓

金額	業者
四九、八〇〇、〇〇	西本組
三一、二五一、〇〇	吉川組
三四、五〇〇、〇〇	森本組
五四、〇〇〇、〇〇	榊谷組
[illegible]	福昌公司

▲通遼橋梁架設工事
第一回最低五萬八千圓

金額	業者
五六、三〇〇、〇〇	東亞土木組
六五、〇〇〇、〇〇	間組
六八、四〇〇、〇〇	大同組
六九、八〇〇、〇〇	鐵道工業
六九、八五〇、〇〇	清水組
落札五萬五千九百圓	東亞土木
五六、一〇〇、〇〇	高岡組
五七、一〇〇、〇〇	鐵道工業
五七、三〇〇、〇〇	間組
五七、六〇〇、〇〇	高岡組
[illegible]	大同組
[illegible]	清水組

●國都建設局
▲安達街與亞街間車道碎石舖裝工事
落札七千二百九十八圓八十錢

金額	業者
七、四八〇、一	京城土木
七、六五〇、一	長谷川坂本組
七、八〇〇、一	大同組
七、九八〇、一	岡組
[illegible]	高岡組

▲寶淸路代用官舍附近鐵管布設工事
落札二千六百五十圓

金額	業者
二、九三〇、一	和藤工務所
三、五三三、一	廣田工務所
三、七六九、一	大信洋行
三、九八〇、一	鳥川組
[illegible]	高岡組

予告工事
●國都建設局
▲工業地帶煙草會社附近湧水

新京滿人商號考(二)

油房製粉業の卷

今度はわれらの街の少い中でも代表的工業である油房を見よう

△益發合
△合盛店
△義和公
△德增長
△積德泉
△洪發源
△鴻發興
△寶聚和
△聚興長
△廣盛長

何れも日出度いやうな、商賣繁昌を願つたやうな名稱ではある「德增長」とは日本人用語では一寸變にひびくが、考へて見れば理窟には合つてゐるのだ「洪發源」「鴻發興」など支那語で發音して確かに良い名前である。「廣盛長」「積德泉」なども簡明で惡くない。願はくば油の滑らかなやうに大いに滑らかに發展して貰ひたいものである。

×

製粉業は小さいながら隨分古くから數は澤山あつた。

△裕昌源
△天興福
△雙和棧
△益發號
△亞洲興業
△東信
△同源
△福順厚

などである。尤も今では休業したり、燒失したりしてゐるのもある「亞洲興業」とは大きく出たものだがこれも休業中であるのは情けない「天興福」「福順厚」など良い名だと思ふ。上に列記しなかつたが、滿洲製粉も數ふべきであつた、王荊山氏が、代表であるから。

試驗工事 入札期 二十四日十時

長春

滿洲化學工業は漸く配當開始期を迎へようとして居る　同社の工場建設工事は二月末に完了　四月には硫安の生産を見るに至つた　その後の操業狀態は順調なやうである▲硫安年産高十八萬キロトンそのうち十二萬キロトンは全購聯への供給契約が出來てゐるから殘り六萬キロトンが朝鮮台灣そして內地へ向けられることになるだらう或ひは一部は對外輸出に向けられるかも知れない、すでに朝鮮農會では年額十萬キロトンの配給を要求してゐるといふからいよ〱もつて氣强い▲滿化の活躍はこれからである、今の相場だと一キロトン當り約二十圓の利益だといふそうすると年に百三十四萬圓外に硫酸、硝安等もあるからこの利益總額は拂込資本千二百五十萬圓の二割以上になるわけだ、多分の興味がつながれてゐる所以である▲「硫安の瞳々賣れて安心し」

商況欄

(八月廿三日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二九片〇〇
同　先限	二八片一六分三
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六五留比四分一
米英爲替	四弗九七仙八分五
米日爲替	二九弗四六仙
米支爲替	三三七弗一二仙
スチール	四五弗二分一
アナゴンダ	一九弗四分三
英日爲替	一志二片八分三
英支爲替	一志六片八分一
英米爲替	四弗九七仙八分五
印日爲替	七八留比二分一

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙七〇
九月限	一一仙二八
十月限	一一仙〇八
一月限	一一仙〇三
三月限	一一仙〇二
五月限	一一仙〇一
七月限	一一仙九七

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二五留比
オームラ	一八四留比
ベンゴール	一三三留比

▲市俄古小麥

限月	相場
九月限	八八仙八分七
十二月限	九〇仙四分三
一月限	九二仙四分三

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
胃筋	二六留比四分三
鐵筋	二四留比一六分一

金銀市況

●上海標金

昨引	八六五、七〇
本寄	八六五、二〇
步	八六四、七〇 / 八六四、八〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向

回	賣	買
第一回	一二五、五〇〇	一二六、〇〇〇
第二回	一二五、七五〇	一二六、二五〇
第三回	一二五、二五〇	一二五、七〇〇
第四回	一二五、五〇〇	一二六、〇〇〇

▲倫敦向　一志五片一六分三 / 一志五片八分七

▲紐育向

回	相場
第一回	三六弗八分〇 / 三七弗八分〇七

▲大連爲替
▲上海向　一〇一、七〇 / 一〇一、六五 / 一〇一、六〇 / 一〇一、五五 / 一〇一、五〇
▲標台向　一〇二、〇〇 / 一〇一、九五 / 一〇一、九〇 / 一〇一、八〇 / 一〇一、七五

▲阪神日米爲替
第一回　賣買　未着

▲阪神日英爲替
第一回　賣買　未着

●大連鈔票銀大洋
●奉天國幣金票
●奉天國幣鈔票
●哈爾濱國幣金票
●安東國幣金票

株式相場

▲大阪株式(短期)
大新　日新　鐘新　東新　日產
▲大連株式(短期)
五品　豆新　鈔新　鐘新　東鐵　滿新　二日　日產
▲奉天株式(短期)
滿取　東新　入新　日產　五品

商品市況

豆新　鐘新　滿鐵　二新　電甲　同乙　東拓　滿興　東亞　優先　滿毛　日畜

▲大阪棉糸　休會
▲大阪棉花　當限　先限
▲大阪人絹　當限　先限
▲神戶豆粕

特產市況

●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●同高粱

新京取引所市況

(八月二十三日前場)
●大豆　現物(一石値段)　定期(混合百斤値段)
●高粱　●哈爾濱大豆　●同小麥
●鈔票對金票　●國幣對鈔票　●錢鈔

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用三二二五 營業部専用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

"海軍國を網羅する一般軍縮會議開け"
不快な印象ある兩條約の解消切望の我當局

【東京國通】來るべき海軍會議に對する英國政府の意向を盛つた對佛伊覺書に就き帝國政府は廿二日見解を表示するところあつたが、回答を求められざる覺書に意思表示をなせるは沈默によつて默示的に英國の方針を受諾せるかの如く誤りとられる虞れあり且つ會議不成功の場合重大なる責任の轉嫁せられるを未然に防止すべく、速かなる機會に右の手續をとつたもので、本會議開催の基礎に關する今日までの英國政府の軍縮態度は氷炭相容れざるものであるため英國政府が今後如何なる態度に出るか極めて注目されるところである

殊に海軍々縮の事項は主義上米、佛が英國案を承認するも三大海軍國の一たる日本を除外しては最終の目的は到達されざるべく、此點頗る重大である、日本の見透しによれば英國は會議を開催するも成功の見込み立たざる時は相互通告の方法により現行比率の維持を確保して進まんとするに非ざるやとの觀測が有力である一方本年の海軍會議はワシントン、ロンドン兩條約の明文によつて開催さるべきものであるが故に若し日英米佛伊の締約國間の交渉成立に明確なる見透しがつかない場合には帝國政府は比率主義の不快な印象ある兩條約規定の會議を寧ろ延期するか解消することを切望し新たに海軍國を網羅する一般軍縮會議を開きこれによつて國民負擔の輕減、戰爭の脅威除去、世界平和の確立に邁進するが可なりであると言ふ意見も漸次有力となつてゐる、右の如く英國政府が今回の日本側の意思表示（オブザベーション）に對し如何なる態度に出るかは頗る注目される

米國の對軍縮態度

【東京國通】軍縮本會議に關し二十二日迄に外務省に到着した米國各新聞紙の報道を綜合するに米國側の主張は

一、各國の保有量の比例的縮減を計る

一、主力艦三萬五千噸現狀維持及び十六吋砲を十四吋砲に引下げる

一、日本のパリテー要求を拒否する

等で日本の主張する共通最大限設定と一致せず又主力艦二萬五千噸十二吋砲を主張せる英國政府の方針とも懸隔大で新海軍協定成立難を豫想される

對する英國政府の政策が反映したことが主因をなしてゐる

通空交渉に支那態度不可解

【天津廿三日發國通】滿支航空連絡會議決裂に就き支那駐屯軍某參謀は左の如く語つた

七月以來數回に亘る儀我大佐と王若僖氏を主席とせる滿支航空會議も支那側の不誠意に依り決裂狀態に陷つたことは眞に遺憾である、我々の要望する通空路は滿支兩國の國境を兩國に於て平等にやらんとするもので何等不合理なものでない、然るに支那は現在國內に於てすらドイツの歐亞航空公司米國の中國航空公司を認め夫々外國の飛行機並に技師を使用し支那人は單なる地上勤務に過ぎない狀態である、又英國は最近印度、西藏間の航空路開拓に就き支那側と折衝中であるといふ現狀にある、かゝる狀態にあるに拘らず滿支國境の飛行のみをさへ認めぬは實に不可解であり、停戰協定を無視する不誠意の現れと見るより仕方があるまい

滿洲國郵便夫に對しソ兵の不法行爲
當局嚴重抗議せん

ウスリー江滿洲國領水內に於て滿洲國郵便夫が不法越境し來れるソ聯兵の爲拉致監禁され不法にも信書を開封檢閲された事件が今年解氷以來既に三回に及び郵便夫は恐怖の餘り辭職するに至り現在は小舟による郵便遞送危險の爲汽船による外なき狀態にあり、ソ聯の不法行爲は何時もの事ながら滿洲國當局は極度に憤慨し近く嚴重抗議の筈である

△第一次
五月廿日饒河縣郵便夫並に撫遠縣警察署員警長其他二三名ウスリー江岸嵩通鎭附近を小舟で下航中越境し來れるソ聯兵に拉致された儘今日に至るも一名も歸來せず、一行は虎林の對岸イマンに投獄されて居る模樣で郵便夫のみは近く釋放されるとの噂もある

△第二次
七月四日撫遠縣郵局郵便夫王景山（四〇）は嵩通鎭より五米以内の線を郵旗を立てた小舟で下航中木城附近對岸クケレーウオより手漕ぎ舟で露兵四名滿洲國内に侵入し來り海靑鎭對岸ッリヨーフスヤチテンの兵營に拉致し更にハバロフスクに押送前後四回に亘つて滿洲國の諸事情について訊問し其間郵便袋中の信書を悉く開封不法檢閲の上七月十六日本城附近で釋放した

△第三次
七月二十日頃右王景山が抓吉鎭附近通航中又もや三名のソ聯兵を乘せた砲艇に拉致され對岸カザケイチワに投獄、訊問の上三日目に釋放されたが、ソ聯當局は取調べに際して今後ウスリー江を小舟で通航してはならぬ、若し通航したら何回でも拉致處分するぞと申し渡した趣きである

國境河川それも滿洲國領水內の通航を禁止せんとするソ聯側の不法は斷乎是正せねばならぬとされてゐる

對英交渉は無益と伊太利新聞力む

【ローマ廿二日發國通】イタリー政府は英國政府の緊急閣議の結果に深甚な關心を示して居たが、閣議の結果エチオピアに對する武器の輸出禁止を繼續するに決定したので一安心の有樣である

イタリー新聞の論調を見るに英國政府が依然從來の聯盟政策を堅持する以上英伊兩國政府間に和協案が出來る見込みはないとの見地から所謂外交的折衝には何等期待をかけないで政府當局が對英交渉を繼續する意圖は多とするが、それは無駄だと遠慮のない意見を述べて居る

英國臨時閣議で
伊、エ紛爭への態度決定

【ロンドン二十二日發國通】二十二日午前十時より異常な緊張裡に開會された、英國政府の緊急閣議は午後四時半に至つて散會したが、マクドナルド樞相の言より推すも政府の對伊方針が樹立された事は明かで二十二日の閣議を最後として九月四日の理事會開會迄は最早閣議は開かれぬ筈でボールドウイン首相は二十二日夜再び避暑地に赴いた前後五時間に亘つた英國閣議の決定を要約すれば次の通りであると確聞する

一、現在の情勢に於て英國政府が性急な行動に出れば却つてイタリー政府に對し開戰の新口實を與へる懸念あり、英國政府としてはパリ會商の決定に基き九月四日の聯盟理事會の開會に至るまで外交機關を通じてイタリー政府と折衝を遂げ紛爭の圓滿解決に最後の努力を拂ふ

一、パリ會商に於ては英佛兩國政府が緊密不斷の連絡協力を維持する旨申合せたが右申合せを確認、今後もフランス政府との提携に努力する

一、伊、エ兩國に對する武器輸出に就ては渺くとも現在のところ現行の方針を維持し解禁せず、且つエチオピア國に隣接せる殖民地に對しても警備軍の增援を差控へる

一、外交機關を通じての折衝が遂に何等の效果を收めず聯盟理事會に於て紛爭の全面的審議を遂げる場合英國政府はあくまで聯盟規約並びに一切の國際條約を堅持し侵略國に對し全般的共同制裁を適用する用意あり

多田少將北平着

【北平廿三日國通】支那駐屯軍司令官多田駿少將は新任挨拶の爲二十三日午前十一時五十分着列車で官民多數出迎裡に入平した

福建省水利事業に臺灣總督府技師を招聘

【上海廿三日發國通】福建省政府は同省の水利灌漑の改良計畫を擔任せしめるため臺灣總督府土木技師八田與一氏を招聘したが此の外各種の技術的援助を臺灣總督府との間に結ぶことゝなつた

"對日方針は從來と變る所なし"
歸任を前の蔣大使に蔣介石氏の指示激勵

【南京廿三日發國通】駐日大使蔣作賓氏は二十三日午前蔣介石氏を訪問對日工作に就き種々指示を受けた、蔣介石氏は同大使に

對日方針は從來と何等變る所なし歸任後はよろしく國策の遂行に努力されたい

と激勵する所あつた、右會見後同大使は語る

余は汪蔣兩氏に對面して親しく其對日外交工作に就ての意見を聞いたが對日外交は從前の方針と同一で何等の變化も無い、最近は北支事件等色々面白からぬ事が相次いで起り、四川に居た蔣氏の下には色々のデマ報告が送られたが、余が成都に赴き日本の近況及び動向を報告するに及んで蔣氏も始めて日本の眞相を知り、どうしても日本とは親善を結ばねばならないと決心された模樣である、余は歸任前上海で有吉大使とも御逢ひしたいと思つて居る

蔣大使本日有吉大使と會見

【南京廿三日發國通】汪精衞氏の留任で急遽歸任することとなつた駐日大使蔣作賓氏は二十五日上海出帆に先立ち二十四日午前有吉大使と會見することに決定した、尙蔣大使は廬山會議による對日方針及び南京政府部內の機構改革問題等につき廣田外相と意嚮打合せを行ひ日本側の意嚮を聽取した上再び歸國し九月二十日の六中全會議に出席するものと見られる

外務省及び對滿事務局辭令

【東京國通】
△外務省辭令
大使館一等書記官 [illegible]
任公使館一等書記官（三）ギリシャ在勤を命ず
大使館二等譯官 本多隆平
任副領事（七）チチハル在勤を命ず
△對滿事務局（廿三日發令）
總領事 宇佐美珍彦
兼任關東局事務官（現在奉天總領事）

香港ドル慘落

【上海廿三日發國通】こゝ二週間高値を續けてゐた香港ドルは昨朝突如慘落したが、右は伊エ關係危機に瀕しこれに

日滿共同經濟委員會
卅日第一回會議開催

過般日滿兩國委員の任命を終り正式に成立を見た日滿共同經濟委員會は本月末三十日頃第一回會議を關東軍司令部に於て開催することとなつた

昨日陸相官邸で開催の陸軍々事參議會
肅軍に關する訓示內容を披瀝

【東京國通】陸軍では廿六日開催される臨時軍司令官、師團長會議に於る肅軍に關する林陸相の重大訓示が漸く決定を見たので、廿三日午前十時から陸相官邸に軍事參事會議を開催、渡邊敎育總監、眞崎、阿部、荒木、川島各軍事參議官、杉山參謀次長、橋本次官、今井軍務局長參集、林陸相から今回永田中將遭難不祥事件に對する善後措置を協議する爲臨時師團長會議を招集するに至つた事情を說明した上同會議に於て行ふ訓示、指示內容を說明し統制の確立、軍紀の肅正に關し鐵則を確立して國軍はその鐵則に基き一糸亂れざる一致團結を以て邁進して行きたき旨の決意を披瀝して軍事參議官一致の支援を求めるところあり隔意なき懇談を遂げた

軍事參議官會議で肅軍邁進申合せ

【東京國通】軍事參議官會議の結果に就て陸軍では非公式に左の如く發表した

廿三日午前十時より非公式軍事參議官會同の上開催され、近く行はれる軍司令官師團長の會同に就て大臣から開催の次第、內容の大綱を說明諒解を求められ、次で各參議官と腹藏無き懇談を交へ一同肅軍邁進を申合はせ正午前終了、晝食を共にして引續き懇談を交へ散會した

師團長會議に於る陸相訓示內容

【東京國通】廿六日の臨時師團長會議に於る林陸相の訓示指示は三長官及び軍事參議官と隔意なき意見の交換を遂げた結果であり、陸軍最高首腦部の意見として愼重考究中であるが、その訓示內容は大體左の如きものとなるべく觀測されてゐる

一、肅軍の精神に反したる者に對する處置の峻嚴なるは當然であるが、軍隊、學校の精神敎育の徹底を計り、此種事態の發生を未然に防止すべく、又肅軍に關する流言蜚說に對しては嚴重に注意し誤解の無きやう努むべきこと

一、軍の組織の根幹を爲す隷屬系統に關しては隷屬系統を超越したる聯繫の如き萬無からしむるやう努むべきこと

一、外部者との接近に關しては嚴重監視を怠らざること

大體右の如くであるが尙當日は林陸相は之等を基礎として軍司令官、師團長の忌憚なき意見を聽取して將來に資する筈である

銀買上法修正案
米上院通過見込書

【ワシントン廿二日發國通】ピットマン氏を委員長とする米國上院銀政策調査特別委員會は二十二日會合の結果、ネバダ州選出民主黨上院議員マッカラン氏提出にかゝる銀買上法修正案を本議會中に是非とも採擇せしめることに意見の一致を見たが、消息通は右修正案は議會通過の可能性全くないものと見てゐる

"財界不安の噂は全くのデマだ"
赴任途上の松岡總裁車中談

【沼津國通】廿三日赴任の途に上つた松岡滿鐵新總裁は車中大要左の如く語つた

一、着任後の第一着手は何かつて？私は何時も言つてゐる通り全然白紙の立場で行くのだから方針も何も今はない、滿鐵、滿蒙といふものを多少とも知つてゐるから却つて容易に方針が樹てられないのだ、先づ現地に行つて親しく觀、また人に會ひ更に場合によつては再び東京に歸つて中央の意見を訊ねた上で大局を會得し方針を樹てるつもりでゐる

一、隨つて副總裁が代るとかその他人事の問題に對しても同樣今のところ何も考へてゐない、萬事は着任後直ちに新京に南軍司令官を訪ひその御意見を聽いた上でのことである、人事、事業とともに南司令官の御意見を聽く立場にある譯であるが之を以て一部には私が萬事軍の言ふ通りに動くのではないか等と心配してゐる向があるやうであるが思ひ違ひも甚しい事だ、私が總裁に就任したことが財界に不安を與へて滿鐵今後の新規計畫に支障を來す等とのデマを發する者もあるがそんな事は全然ない、これに就ては出發前財界有力者多數と懇談してよく御諒解を得たことゝ信じてゐる

艦政本部長中村大將大連着

【大連國通】海軍省艦政本部長中村良三大將は副官佐藤清茂少佐を帶同約十日間に亘り滿洲に於る海軍に密接なる關係を持つ產業施設を視察のため廿三日入港の吉林丸で來滿田中要塞司令官代理、八田滿鐵副總裁、小川市長、山内電々總裁等の出迎へを受け直ちに要港部差廻しの自動車にて大連神社、忠靈塔等に參拜の後一路旅順に向ひ要港部水交社に入つたが、船中サロンで左の如く語る

話といつて別に何も無い、君等の方から最近滿洲の話を聞きたい位ぢや、各國海軍の騷いでゐる建艦競爭かあんなものは問題ぢやない米國は二年前から建艦をやつてゐる

と言葉巧みに問題の核心に觸れる事を避けた、倘同大將は廿四日水交社を出で滿鐵、電々を歷訪、中央試驗場、甘井子硫安工場を視察、同夜大連に一泊の後廿五日正午大連發營口、新京に向ふ豫定である

ソ聯通商代表部油槽船二隻購入

【東京國通】駐日ソ聯通商代表部と三菱商事との間に今回北鐵讓渡物資支拂として油槽船二千噸級二隻購入の商談成立した右總額は百萬圓である

保語

滿鐵初等教育研究會主催の第二回教育精神作興大會はけふ二十四日白菊小學校で開催、滿鐵關係の初等教員約千二百名が參集する▼學校教育たるや一に教師その人の力に待つよりほかなきことはこゝに申すまでもないが、現在のやうな所謂思想界非常時にあつては特に吾々は教育者諸君の努力に多大の期待をかけるものだ▼その一擧一動が直ちに純眞な兒童の腦裡深く刻まれる、なんとしても考へれば考へるほど尊き天職であるとゝもにその實務もまた實に大きい▼けふの教育精神作興大會がたゞ御座成りの形式ばかりに終らないことを衷心希望するとゝもに、この機會に更に一層の發奮をお願ひする▼滿洲電氣協會並に電氣學會滿洲支部主催の滿洲電氣協會に參加した人々百數十名の一行が來る二十五日來京する▼一行の顏觸れはわが電氣學界のお歷々ばかりであるが、切角の來滿を機會に十二分滿洲國に對する認識を高め內地への土產にして欲しい

人事往來

▲橋本圭三郎氏（貴族院議員）廿三日午後來京ヤマトホテル投宿
▲兒玉國雄氏（同）同

航空往來

▲戸田角氏（大連電業公司）ハルビンへ
▲山口嘉太郎氏（ハルビン）同
▲池田高保氏（平壤）平壤へ
▲清水幹兵衛氏（東京會社員）同
▲森本盛衛氏（旅順官吏）チチハルから
▲片山光治氏（日滿土木組）ハルビンから
▲三好房雄氏（新京會社員）大連から
▲永吉由藏氏（奉天）奉天から
▲今吉清一氏（新京）ハルビンから
▲黑岩正夫氏（新京滿木組）ハルビンから
▲宗知鶴氏（兵庫縣技師）同

社說 收穫豫想と大豆相場
對歐輸出減と日本農村狀態

一

これまで大雜把で當てにならぬといふ批評のあつた滿洲特產物の收穫高豫想も滿洲國政府の努力によつて從來よりは「科學的」に行はれることになつた模樣である。ところで本年の收穫豫想高は七月一日現在で三百九十九萬キロトンで稀有の不作であつた昨年に比して六十五萬キロトン一九%の增收である。これは一般の豫想よりは遙かに少なかつた。それを反映してか、相場は稍々强く騰げたのであつた。すなはち大連の現物は八月一日に四圓二十九錢であつた。

二

政府發表數字についてはほ當業者側から色々な疑問が提出されてゐる。それは本年の收穫が三百九十九萬キロトンで昨年の實收高より六十五萬キロトンの增收に當るとすれば、逆算して昨年の實收は三百三十四萬キロトンとなるべきだが、實は昨年の實收推定は三百七十六萬キロトンで今回の政府發表數字とは四十萬キロトンの開きがあると言ふのである。地場消費、それに本年の輸出や最近の在荷などを綜合しても昨年の實收は三百七十四萬キロトンと見る方が妥當だといふ。ともあれ本年の政府豫想は三百九十九萬キロトンで、一般の豫想よりは少いことは事實である。

三

それならば、大豆相場は今日の位地四圓三十錢見當より更に上昇力を有つかといふに諸方面の事情から見てその力は乏しいと思はれる。樂觀的要素はある。對支政治關係の回復による支那本部への輸出增加が期待出來ることはその一つである。殊に支那の元高滿洲國の國幣安といふ爲替事情は對支輸出增に拍車をかけるであらう。北鐵代價物資支拂の一部分として大豆も割當てられてゐることなども樂觀材料の一つである。だがこれらは數量的に頗る僅かなものである。何としても需要の大勢を決定するものは何と云つても大豆ならば歐洲、豆粕ならば日本である。これらは何れも輸出激減の傾向を示してゐる。七月中の大連、浦潮兩港の歐滿向輸出を見ても僅かに九萬五千キロトンで、昨年七月より七萬五千キロトンも激減してゐる。これについてはドイツの購買力減退が目につく。これは當分回復の見込みがない。更にドイツに次ぐ歐洲の購買者たる英國も八月一日から大豆輸入税制を實施した。對歐輸出の前途は心細い。減少はしても殖える見込みはない。日本への豆粕輸出も農村の購買力減退に、なほ豆粕相場の割高のために減少してゐる。結局色々の事情を綜合して見て今後更に相場が騰貴する見込はないのである。

ハルハは斷じて「外蒙」に非ず(四)
連綿三世紀に亘るこの史實

神聖なる吾巴爾虎の領土權の掠取を企て、彼れハルハ族は機會ある每に卑劣なる誣告捏造を以て屢々上訴を試みたが、その悉くは既述の如く結果に於て瓦餠に歸し終つた

滿朝雍正時代から引續く彼我兩族間の絶え間無き領域紛爭は終始ハルハ族の一方的歪曲と暴擧に依つてのみ繰り返され現存文獻に殘された主要紛爭のみでもその數實に十三件に及んでゐるのである

最後に一、二ハルハ領屬紛爭の側面史を解剖して本稿を結ぶ事とする □

清朝の末期に於るハルハの英主トクトホトル王は自らその傳記中に自巳の統轄區域を明細に詳記し、花封(勅令による親覽の認印)を受けてハルハ領域を確然たらしめてゐるのであるがそれによると

- 國の中央部 バインウルゼイ
- 東北邊境 ハルハ河
- 東南邊境 ペール旗
- 南方邊境 セチエン、ブルト、シエブドルノール
- 西南邊境 ゴルバン、ホロルジー
- 西■境 ハルタンホショーラクノール
- 西北邊境 シャラトウベ、ホンゴソモリトロゲイ、アダックノール
- 北邊境 ゴルバンシャブル、ブルンデルス、ボイルノール
- 東北邊境 ハルハ河

とあり、斯くの如く東北國境はハルハ河なる旨花封を賜つてハルハの王記の中にも儼然と揭記されてあるのである

結局當時の文獻に徵するに現地の王侯代表者は勝手氣まゝに國境を侵犯しさかんに捏造誣告を上告して騷亂の因を釀成してゐたものである

「コロンバイルは興安北省の擔ぐたる內蒙大原野の別名として古來有名であるが、その名稱の起源については面白い記錄がある、元來コロンバイルは巴爾虎、索倫、額魯特等其他全八旗により建設されたフルンボイル市の稱であつて

これは呼倫(現ダライノール湖別名)貝爾(ボイル湖)を結んだ一線內に位する上記各旗を一括包含するもので、現名稱と領域の間には實に動かすべからざる緊密な關係があり、呼倫、貝爾、哈爾哈の水の永久にかれざると同樣にコロンバイルの領域も亦古來一貫して不變なのである

而して吾々の知る限り多數蒙古人はこの一事を以てすらボイル湖ハルハは斷じて外蒙ならざる旨常に强調してゐるのである。これに就ては光緒九年(西暦一八八三)我新巴爾虎各統管は連名を以て時の政廳に次の如き書類を提出境域の確立保持を上申してゐる事實がある。

ゴロンバイルとは呼倫、貝爾兩湖の名に因んで名づけたるもので吾境域とは緊密なる關係を有するものである。希くばこれを傳へ以て貝爾諸爾に監視豪地を忠實に設置して今後巡視の方針を明かにせられたし □

外蒙古は清朝末期には西藏と共に藩部と稱せられてゐたが清朝中央政權の衰微と共に半獨立的形となり更にソ聯の勢力と結んで完全に獨立して外蒙共和國となつたのである。外蒙獨立以後もハルハに對する彼の傳統的野望は依然たるものがあり滿洲國建國に至るまで彼等の野望暴擧を中心にコロンバイルに副都督府と外蒙間の抵抗は絶え間なく續けられた、即ち民國十一年(西暦一九二四)前後に於ては外蒙邊境軍の不法越境頻發しハルハ內岸に遊牧する巴爾虎旗民を襲擊し家畜を掠奪する等の匪賊にも勝る暴擧は枚擧に遑なくため巴爾虎遊牧民の訴へによりコロンバイル副都督のハルハ政廳に對する嚴重抗議となつた。□

滿洲國各縣、市 地方税制改正
現制大要と整理の趣旨、要點

滿洲國民政部では建國以來縣市に於ける地方税制の整理に關し鋭意準備中の所漸く第一次整理の成案を得るに至り今回地方税法及同法施行規則を公布するに當り現行地方税制の大要と整理の趣旨並に其の要點とに關し次の如く發表した

一、現行税制の大要

税制整理の問題が各般の施設中最も重要にして且焦眉の急務である事は建國前より民國政府に於ても論議せられ、殊に民國十九年に組織せられし東三省金融整理委員會が前後數十回に亙る調査討議の結果に成る遼寧省財政問題と題する建議書中にも此の趣旨を揭げて居る

省地方税、縣市地方税の兩者必ずしも同一とは言ひ得ぬけれども從前の地方税は全く國家的統制の外に置かれ各省各縣市の當局は各自由の立場に於て之を設定又は變更するのみならず財政に一定の計畫なきが爲め目前の需要を充たすに汲々として朝に一税を設け夕に一捐を增す狀態は所謂肉を削りて瘡を補はんとするの類であつて而も徵税の便宜のみを重したる結果は殆んど目的課税乃至目擊課税に墮し租税制度なしと斷ずるも差支なき混亂狀態に置かれて居たのである

從て地方税負擔の赴く所國民の大宗である農民下層階級への重課となつて現はれたるに對し軍閥、官僚、政商、豪故者等は課税の埒外にあつて何等の負擔を分任しない實狀にあつたのである、右の樣な事情の下にあつた地方税が制度として見ても個別的に見ても租税本然の機能に悖るもの多いことは當然であつて其の主なるものを摘記すれば左の如くである

(一)課税の便宜に重點を置く結果負擔の平等原則が閑却され殊に階級的に極めて不公平であること

(二)目擊課税に墮したる結果物税偏在に陷入つて居ること

(三)國家的統制を缺く爲全く區々不統一なること

(四)課徵に當り經費の減少のみに促はれ請負又は代徵の方法に依るもの多く爲に税金散逸の虞極めて大であること

(五)地方歲入の彈力缺けて居ること

我國建國の際は事情巳むを得ず從來の地方税を其の儘踏襲し大同元年九月國地税の劃分を行ひ各省毎に分離交錯したる國地税の收入區分を一應明確ならしめ應急過渡的の辨法を講ずると共に後に述ぶる如く地方税制の全面的整理改善を企圖し之が準備調査に着手したのである尙地方税制の全面的整理に先立ち二、三の特定種目の統制を試みた其の概要は次の通りである

車牌捐(農用車捐)の如きは最も移動性に富む物件に對する課税であるから過渡的整理の要を認め大同二年(昭和八年)七月動もすればゝる重複課税を嚴禁し賦課の率及方法を統制して低賦課率地への異動を防いだのである

尙木材に對する課税は康德元年(昭和九年)八月國税木税の改正を機とし又鑛業に對する課税は康德二年(昭和十年)九月實施さるべき國税鑛業税の改正を機とし之を統制し其の賦課率の限度を法定し以て負擔の公正を圖ると共に税源配分の適正を期したのである

現行地方税體系及其の税額概要は次表の如くである

地方税(三〇〇四千圓)
- 收益税(一八五三四)
  - 一般收益税(一八四六)
  - 特殊收益税(一八)
- 消費税(三六五九)
  - 一般消費税(九七四)
  - 奢侈的消費税(四三五)
  - 使用税(二三四〇)
- 交通税(二五六六)
  - 一般交通税(一五八)
  - 特殊交通税(二四〇八)
- 其ノ他(一二六五)

税目	税額
土地課税	(一四五五四)
家屋課税	(二二五二七)
營業課税	(四〇一五二)
鑛業課税	(一六二)
漁業課税	(二一)
屠宰課税	(二二五三)
酒課税	(二二六)
妓女課税	(二〇九)
娛樂課税	(一二四八)
車課税	(四七)
船課税	(四八)
牛馬課税	(七三)
畜犬課税	(五)
不動產取得課税	(五二)
土地增價課税	(三七)
糧石課税	(八五)
山貨課税	(五五)
家畜買賣課税	(一一)
購買課税	(九八)
入市又は出境課税	(七二)
其ノ他	(三三六)

備考 本表の税額は康德元年(昭和九年)度當初豫算額に依り單位千圓とす

二、全面的税制整理

現行地方税は前述の如く一部統制を期したるものの外は概ね從前の制度を踏襲したに過ぎず、從て可及的速に之が改善を圖り一面負擔の公正と制度の整備統制を期し他面地方財政の健實なる進展に資すると共に日本課税問題の解決を促進し日滿渾然一體の實を擧ぐることに遭進せねばならぬ

而して之が整理の方針は第一に現行税制の欠陷を是正するに在ること勿論であつて今次の整理に當つては次の諸點に其の重點を置いたのである

(一)負擔に急激なる變動を來さしめざることを念慮し可及的負擔の普遍公正化を圖ること

(二)國税制度との調整を圖ること

(三)歲入の確保を期すると共に國民の權利の伸張を圖ること

(四)國家的統制の實を擧ぐること

三、全面的税制整理の要領

地方税の賦課徵收に關し全國的に統制したものとしては僅に車牌捐、木捐並に鑛業税附加捐の三者に過ぎないことは前述の通りであつて其の他の地方税は殆んど各縣市が自由の立場に於て定めたものに過ぎずして何等據るべき成法なきが爲全く區々不統一に陷り監督指導上の不便寔に尠からざるものがあつたのである、仍て今回地方税法並同法施行規則を制定し以て課税權の所在を明徵にすると共に全國的に統制ある規格の下に課税權を行使せしむることとし其の監督指導の周到を期することとなつた

以下之が內容に付其の大要を記述する

(一)地方税の體系

整理後に於ける地方税は左表の如く國税附加税制度、特別税制度との併用制體系を採ることとなつた

縣市税
- 國税附加税
  - 營業税附加捐
  - 鑛業税附加捐
    - 鑛區税附加捐
    - 鑛業税附加捐
  - 木捐
- 特別税
  - 地捐
  - 房捐(市街地)
  - 戶別捐(同)
  - 雜捐
    - 法定雜捐
      - 車
      - 船
      - 漁業
      - 不動產取得
      - 屠宰
      - 觀覽
    - 許可雜捐

(一)國税附加税

イ 營業税附加捐

營業税附加捐は國税個人營業税及法人營業税額を課税標準とし賦課するものであつて納税義務者の負擔關係を考慮し特別の必要に依り民政部大臣及財政部大臣(以下兩大臣と稱す)の許可を受けたときの外は課率の限度を本税額の百分の五十以內とした

從來營業に對する課税に於てすら統制を欠き其の種目名稱九十種に上り之が賦課徵收の方法全く區々なるは固より課率高きに失するものあり脫税あり、負擔の公正を害するもの尠くなかつたのであるが國税營業税並法人營業税の改正に伴ひ一面國税制度との調整を期し他面負擔の普遍公正化と課徵の簡易化を圖る爲め之を附加税制度に統制したのである

ロ 鑛業税附加捐

鑛業税附加捐は鑛區税に對するものは其の百分の二十五以內税鑛產税に對するものは其の百分の六十五以內の賦課率を以て加税の徵收が出來ることとなつた(鑛業税附加捐の賦課並之が制限に付ては鑛業税法中に規定せらるるも其の徵收手續其の他に付ては地方税法及同法施行規則の定むる所に依るのである)從來鑛產物に對する地方税は僅に數縣に於て雜捐として賦設するに止まつて居たのであるが鑛業税法の施行と共に是等の縣に於ける雜捐は自然消滅に歸し附加税に依ることとなつたのである

ハ 木捐

木捐は換言すれば本税附加捐であつて客年八月國税本税の整理を機として統制せられ木税法及地方税木捐規則の定る所に依り本税額の百分の二十五を課するものである(木捐に就ても其の賦課徵收に關しては概ね地方税法及同施行規則に依ることとなる)

(二)特別税

イ 地捐

地捐は土地所有者又は之に準ずべき者(商租權者又は開放蒙地租契者等にして權利の內容より見て所有者に準ずべき者)に對し賦課するものであつて課税すべき土地、課税標準、賦課率等に付ては當分の間總て從前の例に依ることとし其の變更に付ては兩大臣の許可を受けしむることとした

從來土地に對する課税は農耕地を原則とし林地及市街宅地等には概ね課税外に置かれて居る、從つて土地課税の大部分は弱耕力作の農民の負擔に歸し而も地方歲入の大宗であるから農民經濟の上からも、一般土地負擔の均衡の上からも、可及的速に之が整理を遂ぐべきであるが、土地課税の整理は土地制度の確立を俟たねば國税、地方税共に容易に行ひ離き事情にあり籍すに相當の時日を要する事と旁々現行土地課税は必ずしも負擔過重なりとは斷じ難く且市街宅地との均衡に付ては別途(後出)考究を遂ぐることとし今回の整理に於ては單に形式的統制に止むることとしたのである尙從來非課税土地に付ては何等積極的に規定せられたるものがなかつたが敬神崇祖乃至は公益的見地より

一、廟、神社、寺院、佛堂、學校、教會所又は說教所の用に供する土地

二、國縣市に於て公用又は公共の用に供する土地

は其の土地所有者が有料にて使用せしむるものを除くの外法定非課税土地と定め右以外の土地に付ても公益上其の他の事由に依り課税を不適當とする土地に對しては縣市に於て兩大臣の許可を受け地捐を課せざることを得ることとした

ロ 房捐(家屋税)

房捐は市街地又は之に準ずべき地域に於て房屋(家屋)の賃貸價格を標準として房屋(家屋)の所有者に賦課するものであつて賃貸事實の有無に關せざるものである

尤も賃貸價格を標準と出來ない特別の事由あるときは兩大臣の許可を受け所謂外形標準に依ることを得しめ地方の實情に應じ善處せしむることとした

房捐の課税地域を市街地又は之に準ずべき地域に限定したのは農村負擔と一面農耕地負擔との均衡を得しめむとしたのに存する

即ち前述の如く市街宅地は從來概ね課税外に置かれ之が是正の方法としては宅地課税の新設が考へられるが之は土地課税の綜合的改正迄留保することとし房捐の形式に於て宅地の收益と家屋の收益とを併せて捕捉せむとしたのである

尙非課税房屋に付ては土地課税に準じ取扱ふこととした

ハ 戶別捐(戶數割)

戶別捐は房捐と同樣市街地又は之に準ずべき地域に於て納税義務者の資力を標準として

(一)一戶を構ふるもの又は一戶を構へざるも獨立の生計を營む者

(二)營業場を有する法人又は組合(民國民法第六百六十七條に定むる合夥の義にあつて、二人以上が互に出資し以て共同事業を經營することを約する契約に依りて成立するもの)

に對し賦課するを原則とせるものであるが法人又は組合は固より營業者一般に對し營業税附加捐房捐の外新に戶別捐をも併課し一時に各種の負擔を增加するは國民經濟上考慮を要するので當分の間營業税附加捐の賦課を受くる營業者に對しては營業外の收入又は資產に對するものの外戶別捐を賦課せざることとした

而して戶別捐納税義務者の所得額及資產の狀況に依り之を算定するものであつて戶別捐納税義務者と生計を共にする同居者の所得(納税義務者より受くるものを除く)及資產は之を納税義務者の所得及資產と看做して取扱ふこととし尙法定したる以外の資力算定に關する必要事項は兩大臣の許可を受けて縣市に於て定むることとした

從來は國税、地方税の別なく醫師、辯護士等專門的職業に從事する者、財產に倚食するもの、及公務員等の收得に對しては何等負擔を課せず從て農民負擔との均衡を缺くは勿論階級的の不公平を招來して居たのであるが斯る因襲久しきに互る强者專制の弊を打破し汎ゆる增額を通じ應分の犧牲を提供せしめ正義觀の充足と負擔の普遍公正化を圖らむとすることが今次戶別捐を設定するに至つた所以なのである

ニ 雜捐

現行地方税中雜捐と總稱すべき種目稱は全國を通じ實に二百數十種の多きに達し最も多數ご大部分は農民に、下層勞務者に、大衆生活に浸潤して餘す所なく正に苛斂誅求の標本的存在である仍て之を整理統制し社會的、產業的、經濟的、諸情勢を考察して先づ(一)車(二)船(三)漁業(四)不動產取得(五)屠宰(六)觀覽の六種目を法定雜捐とし法定以外のものに對する雜捐の賦課に付ては兩大臣許可を受けしむる事としたる尙現行雜捐中法定種目以外のものに付ては特種のものを除き可及的漸次之を整理する方針である

車に對する雜捐は主たる定置場所在地の屬する縣市に於て其の所有者に對し之を賦課するものである

尤も所有者が主たる定置場所在の縣市に居住せざるときは其の使用者に對しても之を賦課し得ることとした

船に對する雜捐は主たる碇繫場所在地の屬する縣市に於て賦課するものであつて其の納税義務者に付ては車に對する納税義務者に準ずる

漁業に對する雜捐は當分の間從前の例に依ることとし兩大臣の許可を受けたる場合に於ては新に漁業に對する雜捐を賦課し又は其の賦課率若は賦課方法の變更を爲し得ることとした

不動產取得に對する雜捐は不動產所有權移轉の事實に依り不動產所在地の屬する縣市に於て當該不動產の價格を標準として所有權の取得者に之を賦課するのである

屠宰に對する雜捐は屠宰地の屬する縣市に於て家畜の頭數を標準として家畜の所有者又は屠宰委託者に之を試課するのである

觀覽に對する雜捐は觀覽場所在の縣市に於て入場料金額を標準として演劇興行其の他之に類するものを觀覽する者に之を賦課するのである

以上の如く法定雜捐に付ては其の納税地、納税義務者を法定し不動產取得、觀覽に付ては其の課税標準をも法定し重複課税其の他課税地等に付物議を釀すことなきを期した、尙法定非課税に付ては概ね土地又は房捐に對する法定非課税に準ずるのである

以上附加税及特別税の大要に付記述したのであるが特別税の賦課率に付ては法定制限を設けず總て兩大臣の許可を受け縣市をして定めしむるのであるが之に關しては必要なる訓令を發し一定の規準を示すと共に許可に當つては整理方針に照し地方の實情を考慮し負擔の苛重に失することなきを期して居る

四、地方税の賦課徵收

從來恣意專斷に陷るを常とした地方税の賦課徵收手續に關しても社會的、政治的、經濟的狀勢を考察し可及的之が整備改善を期した、即ち地方税の賦課に關する令書の交付の制を確立し罰款等の制に替ふるに督促手數料、延滯金及過料の課徵を規定し更に滯納處分の執行を認むると共に一面課徵の嚴正を維持する爲地方税の賦課徵收に關する處分に對し行政救濟の途を新に設くる等其の面目は全く一新するに至つたのである

以上今次の税制整理の大要に付述べたのであるが以上の中房捐、戶別捐、雜捐に關する事項は康德三年度分より營業税附加捐(鑛業税附加捐は鑛業税と同時に)本捐は既に(實施中)地捐に關する事項は康德二年度分より適用せらる、尤も營業に對する本年度地方税の賦課に付ては縣市の事情に依り從前の通り賦課し得る特例を認められた

地方税法

第一條 縣市は別に法律に定あるものの外本法に依り地方税を賦課することを得前項の市は民政部大臣之を指定す

第二條 地方税の種目左の如し

一 營業税附加捐

二 地捐

三 房捐

四 戶別捐

五 雜捐

六 其の他法律に依り定むるもの

第三條 營業税附加捐は營業税及法人營業税の百分の五十以內とす特別の必要ある場合は民政部大臣及財政部大臣の許可を受け前項規定する制限を超過して課税することを得

第四條 地捐は命令の定むる所に依り土地の面積其の他を標準として土地所有者又は之に準すへき者に之を賦課す

第五條 房捐は市街地又は之に準すへき地域に於て房屋の賃貸價格を標準として房屋の所有者に之を賦課す前項の地域に關しては命令を以て之を定む

第六條 戶別捐は市街地又は之に準すへき地域に於て資力を標準として左に揭くる者に之を賦課す

一 一戶を構ふる者又は一戶を構へさるも獨立の生計を營む者

二 營業場を有する法人又は組合

前條第二項の規定は前項の地域に關し之を準用す

第七條 雜捐を賦課することを得へきものの種類は命令の定むるもの並民政部大臣及財政部大臣の許可を受けたるものに限る

第八條 房屋の賃貸價格及戶別捐納税義務者の資力の算定、雜捐の課税標準並地捐、房捐、戶別捐及雜捐の賦課制限に關しては命令を以て之を定む

第九條 特別の必要ある場合は民政部大臣の許可を受け不均一又は一部賦課を爲すことを得

第十條 地方税の賦課を受けたる者其の賦課に付違法又は錯誤ありと認むるときは賦課に關する處分を受けたる日より三十日以內に縣市長に對し審査の請求を爲すことを得

第十一條 縣市長は前條の請求ありたるときは三十日以內に決定すへし其の決定に不服ある者は處分を爲したる縣市長を經由決定書を受けたる日より二十日以內に省長(特別市に在りては民政部大臣)に訴願することを得

決定及訴願の裁決は文書を以て之を爲し理由を附し之を本人に交付すへし

第十二條 地方税を定期內に納めさる者あるときは縣市長は期限を指定して之を督促すへし

前項の場合に於ては縣市は命令の定むる所に依り手數料及延滯金を徵收すへし

滯納者第一項の督促を受け其の指定の期限內に之を完納せさるときは國税滯納處分の例に依り之を處分すへし

地方税及第二項の徵收金は國の徵收金に次て優先し其の追徵還付及時效に付ては國税の例に依る

前三項の處分に不服ある者は處分を爲したる縣市長を經由し處分を受けたる日より二十日以內に省長(特別市に在りては民政部大臣)に訴願することを得

前條第二項の規定は前項の訴願に付之を準用す

第三項の處分中差押物件の公賣は處分確定に至る迄執行を停止す

第十三條 地方税の賦課徵收に關しては本法其の他の法律に定むるものの外必要なる事項は命令を以て之を定む

附 則

本法中營業税附加捐及地捐に關する規定は康德二年度分、房捐、戶別捐及雜捐に關する規定は康德三年度分より之を適用す

第一條第二項の市とは

民政部大臣は地方税法第一條第二項になる市を新京、ハルビン、奉天、吉林、チチハルと指定し二十四日から施行した

王道學會老子學講義

八月二十五日(日曜)午前九時半より 新京記念公會堂第一集會室に於て

主催 王道學會

後援 新京日日新聞社

商況欄(八月廿三日後場)

金銀市況

●上海標金 前引 八六二、一〇 後寄 八六二、〇〇

●大連金鈔票 現物寄付 一二四、七〇

爲替相場

●大連鈔票銀大洋 現物 一三〇、八〇 一三〇、八〇

●奉天國幣對金票 現物 一〇〇、六〇 一〇〇、七〇

▲八月廿八日限 寄付 九九、二〇 引 九九、二〇

出來高 [illegible]

▲上海爲替

▲日本向 第一回賣買 一二六、〇〇〇 第二回賣買 〃 第三回賣買 〃

▲倫敦向 第一回賣買 一志五片一六分三五 第二回賣買 〃 第三回賣買 〃

▲紐育向 第一回賣買 三七弗一六分一 第二回賣買 〃 第三回賣買 〃

▲大連爲替

▲上海向 一〇一、六〇

▲爐合向 一〇一、八〇 一〇一、九〇

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 引

銘柄	寄	引
五品	一五、九〇	—
豆新	三、三四	—
錢鈔	一八、四〇	—
東新	一四一、四〇	一四一、八〇
建新	一二八、二〇	—
滿鐵	六〇、四〇	—
二新	五五、九〇	—
日產	七六、〇〇	—

▲奉天株式(短期) 寄 引

銘柄	寄	引
滿取	一四一、七〇	一四一、四〇
東新	一二八、〇〇	一二七、〇〇
鐘新	七六、四〇	七五、九〇
日產	八八、四〇	八七、五〇
大品	一六、〇〇	一五、九〇
五新	二、三三〇	—
豆甲	一六、九〇	一六、九〇
電乙	一三、九〇	—
同鐵	六〇、八〇	六〇、七〇
滿拓	一、一二	—
東匪	一〇、九〇	—
日書	五三、四〇	—
滿興	二四、九〇	二四、九〇
滿毛	一三、七〇	一三、四〇
二新	二六、一〇	—
優先	一六、八〇	一六、四〇

各地市況

●哈爾濱大豆 九月限 — — 十月限 — — 十二月限 七、五三 —

●同小麥 九月限 一、三〇〇 — 十月限 一、三〇〇〇 — 十二月限 一、四〇三 —

●横濱生糸 後場引 當限 七五五、〇〇 七五五、〇〇 先限 七九九、〇〇 七八五、〇〇

●大阪期米 當限 三三、一〇 三三、一五 中限 三二、六九 三二、六五 先限 三二、一九 三二、一六

●神戶豆粕 八月限 五、六七 五、六七 九月限 五、六五 五、六五 十月限 五、六〇 五、六〇 十一月限 五、五七 五、五七 十二月限 五、四六 五、四六

手形交換(二十三日)

金票 三三七枚 一六三、九八七円六九

鈔票 四枚 二、五一〇円一〇

國幣 二〇枚 五〇、八二四円七九

南滿

北支經濟工作の積極化を要望

對支民間業者の指導求めて 大連商議起つ！

【大連支局發】大連商工會議所では二十二日午後役員會を開き産業强化問題他數件を附議したが日滿兩國が重大なる關聯を有する北支の經濟工作積極化を要望することになり九月四、五兩日奉天で開催される滿洲商工會議所聯合會に提案し同會から來る十一月下旬開催される日本商工會議所聯合に建議し順序を經て日滿當極に要望することになつた

積極化要望の理由は左の如くである、

日滿兩國が重大なる經濟的關聯を有する中華民國は多年金融に諸産業に極めて困難なる狀態に陷り、之が復興に我が支援を要するもの尠なからず、依つて同國の經濟復興を援助するはもとより更に同國の經濟開發に日滿兩國が積極的協力を以てすれば日滿支の經濟的緊密は特に一層强化され相互依存的不可分關係を玆に確立し得べし、就中滿洲國と接壤する中華民國北部は現に滿洲國と經濟圏を一にし之が資源並に産業開發は直ちに滿洲國の經濟的繁榮にも寄與するところ尠なからざるべく之が經濟工作の積極化は刻下の急務なりと信ず仍て日滿當局に於かせられては對支經濟工作の積極化に關する方策を確立せられ以て國民間の業者を指導すると共に諸般の便宜を附與せられんことを望む

……五厘の騰貴を示してゐる、前月に比し目立つのは椎茸一割、鷄卵二分九厘、石炭八厘、澤庵一分二厘の騰貴であるが、諸物價共今後尙引續き高騰の模樣である

先般の大出水に鑑み 排水路を修築

浮び上る水田約三十萬天地

東陵の治水 成る

【奉天國通】先般の大出水に於る東陵附近の水田の被害は新開河水門の狹小なる爲めと排水路の設備不完全によるもので先頃同地附近の農民から省公署に對しこれが修築方要求して來た、仍つて省公署では同地帶の實地調査を行ふことゝなり、竹内總務廳長は二十二日午前十時升巴農務科長、楠田民政廳土木科長を帶同現地視察に赴いた、この結果によつて從來小規模に過ぎた水門を擴張し排水路の修築に取掛ることゝなる模樣である尙右工事の完成によつて今後の水害から救はれる水田は三十萬天地である

教育局長會議に於る 重要指示事項

【安東國通】廿三、四の兩日安東省公署に於て行はれる第一回縣教育局長會議に於る省公署よりの重要指示事項左の如し

一、師範教育に關する件
一、實業教育に關する件
一、私立學校取締りの件
一、小學校初級高級學年編成の件
一、兒童團指導精神徹底の件
一、民衆學校振興の件
一、日本語普及に關する件
一、宗教團體指導の件
一、教育會孝子節婦表彰の件
一、古蹟古物保存の件

大連 東京 間一日連絡 愈よ冬期から實現

關東遞信省の計畫着々進捗

【大連支局發】大滿飛行場の滑走路新設、大連—哈爾濱間の航空燈台、新義州—大連間の航空用ラヂオステーション等を目論んでゐる關東遞信局では更に明年度に於て航空氣象台を關東州内に新設することになつたが、來る冬期より愈々大連—東京間の日發日着も實現することになつた

教育局長會議かれ 詔書傳達式擧行

二十三日安東省公署に於て

【安東國通】水害の爲延期されてゐた安東省詔書傳達式並びに第一回縣教育局長會議は二十三日午前九時より省公署會議室に於て開催、省公署側より王省長、別宮總務廳長以下各廳長並びに關係各科長、縣側より安東縣長以下二十名出席教育廳長の開會の辭に次き一同最敬禮裡に王省長詔書を奉讀續いて省長より詔書の傳達訓示が行はれ嚴肅裡に式を終了、引續き午後一時より縣教育局長會議に入つた

大連小賣物價 高騰を續く

【大連支局發】七月末に於ける大連小賣物價は依然高騰を續け、主なる日用品三十七種……

北滿

"日滿合作のため 努力したい"

＝樋口參謀長の新任挨拶＝

【ハルビン支局發】新任第〇〇團樋口參謀長は十八日の新聞記者團との定例會見日の席上左の如き新任挨拶をなすところあつた

私は滿洲には度々來たことがあるが哈爾濱は今から十年前歐洲にゆく時立寄つただけで深い緣故はない今度赴任して驚ろいたことは街區の宏壯美麗なことは内地の諸都市に優るとも劣らぬことで特に道路工事の隅々まで行屆いてゐる事は感心した、哈爾濱は北滿の中心都市である許りでなく滿洲における重要地點として、その將來は刮目すべきものがあり發展途上にある哈爾濱市の今後は期待すべきであらう、北鐵接收も一段落を告げ蘇聯勢力が一歩後退したことは往昔を想起し感慨無量なものがある着任した許りで管下部隊の情況については全くの白紙で、毎日參謀から情報聽取につとめてゐる、一日も早く北滿の認識を深めたい、近く前線各部隊の狀況視察に廻る考へで居る、哈爾濱に來て特に感じたことは五族協和の實があがつてゐることで、特に日滿人間の融和提携が圓滑にいつてゐることは欣快に堪へない當師團としては北滿の治安狀況の現狀に鑑み、今後爲すべき任務も多い、幸い身體が頑健だから日滿合作のため努力したい

チチハル鐵路局新廳舍

鐵路總局ではチチハルの玄關として恥しからぬ驛舍をチチハル鐵路局を兼ねて新築すべく總工費百四十萬圓を投じ昨年六月より着工以來鋭意その竣工を急ぎつゝある（寫眞はその完成圖）

哈市日滿警備機關 警備會議開催

【ハルビン國通】九月九日の觀艦式を控へ當地日滿警備機關代表者は廿二日當地憲兵隊本部に參集、午前九時より第一回會合、警備會議を開催、連絡其他につき種々協議を重ねる所あり正午散會した

濱洲線の 驛長會議開催

【滿洲里國通】博克圖辨事處管轄濱洲線各驛長は廿二日滿洲里に集り午後一時より北鐵接收後の第一回驛長會議を開催した、協議題目は主として九月一日のダイヤ變更あじあの直通開始と同時に改革を要すべき點其他一般運行事務に關し協議を進めるところあつて散會した

濱洲線各驛長 會議に於る 決定事項

【滿洲里廿三日發國通】博克圖辨事處長を首班とせる濱洲線各驛長團の北鐵接收後の第一回會議は將來に於る鐵道經營の改造方法及び從業員の指導方法等に就き協議を行つた結果大体左の如き方針に決定を見るに至つた、即ち

一、從來一輛だけだつた手荷物車を二輛に增結し客車内の持込荷物車に積むやうにすること
一、ダイヤグラム變更後はソ聯鐵道の遲延せし場合連絡不可能となり、連絡客は滿洲里に一泊せねばならぬから之に對し特に寢台車を用意すること
一、此の問題は將來更に改善すべく研究を續行すること
一、滿洲里驛には常に二個列車を編成準備して運行の萬全を期す
一、地方産業開發のためハイラル、滿洲里間の貨物列車を開始すること

等の重要問題を決定し一行は午後四時の列車で各驛に向け歸途に就いた

奉天第一軍管區 顧問 川崎中佐 廿二日赴任

【チチハル國通】奉天第一軍管區最高顧問に榮轉したチチハル特務機關長兼第三軍管區最高顧問川崎中佐は廿二日午後一時三十分内田領事、那須機關長、金省長、張司令官以下日滿官民多數の歡送裡に赴任の途についた

牧野科長 農務科長會議 に出席

【ハルビン國通】濱江省實業廳牧野農務科長は廿六、七の兩日實業部で開催される農務科長會議出席の爲廿五日ハルピン發赴京三十日歸任の豫定

東滿

長岡總務廳長 吉林各方面を巡視

【吉林國通】就任以來初の地方巡視をすることゝなつた國務院總務廳長長岡隆一郎氏は松木秘書處長、中島、尾花兩囑託、佐藤總務科長を始め民政部員、國道局員等數名を從へ廿二日午後零時五十六分着列車で日滿各機關代表者の盛大なる歡迎を受けて吉林驛に到着した長岡廳長は下車すると出迎の李省長以下各代表者と一々挨拶を交した後驛貴賓室に入り記者團と會見後自動車を連ねて吉林神社及孔子廟に參拜した、それより總領事館に至り森岡總領事以下館員を訪問後一行は再び自動車に分乘して〇〇聯隊司令部、第〇大隊を訪問、各將兵に對し懇ろなる慰問の辭を述べ午後二時辭去した

忙しい訪問挨拶

【吉林國通】來吉中の國務院長岡總務廳長一行は廿二日〇〇聯隊司令部訪問後直に日本衛戍病院に至り今は淋しく病床に呻吟する各將兵を一人々々慰問して滿洲國治安確保に傷く迄戰ひ續けたその功績に痛く感謝しつゝ激勵の言葉を殘して辭去、それより憲兵隊、特務機關、第二軍管區司令部、高等法院、高等檢察廳税務監督署、滿鐵事務所、國立醫院永吉縣公署、滿國軍衛戍病院高等師範の順でそれこそ文字通りの忙しい訪問挨拶をなし流石に幾分の疲れを見せて午後五時宿舍たる名古屋館に入つたが長岡廳長一行は午後六時半より吉林俱樂部に開かれる李省長の招宴に臨む筈である

二十三日の 動靜

【吉林國通】二十二日來吉以來日滿各機關を訪問した長岡總務廳長一行は廿三日午前八時五十分自動車にて宿舍名古屋館を出發省公署に入つたが同九時より十時半まで省長室に於て李省長をはじめ新任中野總務廳長以下各廳長の政情報告を熟心に聽取し不審の點は一々詳細なる説明を求めて精勵振りを示し最後に將來共なほ一層の努力を希望して午前十時半市政籌備處を訪問、それより更に三頭碼頭よりランチに乘り松花江上より江岸の改修工事を視察後農事試驗場を訪問したが午後は二時より同四時まで二時間に亘り省公署西側應接室に於て一般官民と個々に會見、四時より北山公園その他市内見物をなし午後六時半より吉林クラブに日滿各機關首腦代表者を招待した

衛戍病院に 見舞金

【吉林國通】廿二日來吉以來日滿各機關を歴訪した長岡總務廳長は日滿軍慰問のため日本軍及滿國軍衛戍病院に對し見舞金として金一封宛を贈り〇〇聯隊司令部、第〇大隊、日本憲兵隊、特務機關に對しては將兵慰問のためそれ〳〵慰問品を贈つたが更に吉林神社には幣帛料金一封を、省下優良社會事業團体に對しても市政籌備處を通じてそれ〳〵金一封を贈呈した

興安嶺一帶の 景勝地を探る

（四） 島本本社支局員

博克圖點描

キャンプ宿營の豫定を終つたわれ等の一行は大興安嶺の屋根を下つて十二日午後二時廿分博克圖に引返した。この地で十三日午前二時に哈爾濱歸還の途につくまで、市内見學をなし夕食後は食堂車内で土地の權威者の參列をもとめて座談會を開く豫定になつてゐる。

博克圖の樣相を點描しよう。地圖上から見れば東經一二一度五五分、北緯四八度四〇分

興安東省の西端に位し海拔八八七、〇二米、大興安嶺を

四圍

に繞らし濱洲線の一都邑にして哈爾濱より五三九粁の地點にあり……と案内記は述べてゐる。

北鐵接收を契機として蘇聯勢力の後退となり哈爾濱鐵路局はこの地を重要視して辨事處を設け、軍事的には大興安嶺の咽喉を扼する作戰據點として獨立〇〇隊が常駐してゐるこの地は今から約三十年前頃迄は山間の一寒村にすぎなかつたが、本支鐵道の開通により人口日に

激增

し沿線の經濟貿易等頓に發展し又大興安嶺附近の林區を背後地として木材輸送の重要關門として發達した。歷史の逆轉による幾多の變遷はあつたが蘇聯勢力に替つた日本躍進の現實相をわれ〳〵はまざ〳〵と見せつけられる。

博克圖は大興安嶺を襖の如く四圍に繞らすところから、比較的寒氣酷烈で、多季最寒時は零下四〇度に降り偶々五〇度に降下することも珍らしくないといふから相當物凄い。而して夏は沿線

各地

に比し氣溫も昇らず暑いなあと思ふ時も二五度程度で全く極樂である。夜などは時々肌寒を覺ゆる時があると言ふ、博克圖を總括的に景觀するには驛前に聳ゆる小高い丘に登ればよい。市街は大休之を四分割して考へてよい。即ち鐵道線路の南側は支那式家屋が建並び主として日滿商人が居住し商埠街となつてゐる。街をつきぬけると巴林河の上流が興安支脈の

丘陵

の裾を洗つてゐる。線路北側は背後に丘陵を控えて舊北鐵の建設にかかる煉瓦石造建物が櫛、白楊の樹木に蔽はれて建並ぶが、殆ど鐵道從事員たる日滿露人が居住してゐる。官舍街の西北方に西溝街、東方に東溝街があり農牧及勞働者が主として住居し生計もあまり豐かでないとのことだ。さすがに辨事處の所在地だけあつて驛舍、機關庫など

堂々

たる威容を誇つてゐる。市街地に樹木が多いことは見た目に好ましい。

博克圖の人口は

滿洲人	三二一八
日本人	六七六
朝鮮人	三一
白系露人	七七三
蘇聯人	六
其他	一〇
計	四七一五

で滿人はその職業を大別すれば、内三分の一は伐採事業に從事し、その他は一部官吏並に鐵道從事員商人を除き、農耕に從事するもの特殊な生産物が乏しいので一般に生活程度は低い。

秋立ちは チブスの流行期

魔手をのがれる方法は？ 跣足は大變危險

夏と傳染病は切離されない常識ですが、それ丈却つて氣分がなれつこになつて不衛生になり勝ちです、まづ子供さんの疫痢、次いで腸チブスに赤痢と云ふ手合。之は世界各國の大都市のチブス患者統計（人口百萬人につき伯林九人紐育二四人、巴里六七人、東京三三七人）を見てもよく判るやうに日本は一流の

傳染……病國　でありますから特に注意が肝要です、ではこれらの傳染病はどう云ふ經路で傳播されるか、まづ病菌の排泄路を見ますと、赤痢菌と疫痢菌は腹の中にゐて大便と一緒に出されるが、腸チブスとなると腹の淋巴裝置を犯して血液內に入り、大便と尿の兩方から排泄されるわけです、之等が附着した器物とか飲食物とか蠅によつて傳播されるのは勿論ですが、特にチブス菌は血液中にゐるので蚤や蚊を警戒する必要があります、

流行……地で　は河の水を浴びたり使つたりしないこと、生食をしないことは皆さんも身に沁みておいででせうが、一方には食べ物にも遊びには消極政策をとつて、下痢や腹冷やお腹を冷すことに注意し、長時間の水泳なども用心した方がよい、不消化物でなくともこれは、と思ふやうな物は夏分は控へた方がよく、殊に離乳期の幼児には心して與へねばなりません又雨水、お刺身、牛乳、西瓜、まくわ瓜等はチブス菌の大好きな繁殖地帯です生豆腐も好んで菌が繁殖するものです、お刺身は大切りの儘求めて周圍を切棄て清潔な庖丁で卸して食べお餡や佃煮も手製のもの丈を食べる位の用心が欲しいものです

それ……から　最後に申上げ度いのは、出來るだけ跣足にならぬことで、土をふむことは醫學的に見て效果はないそうだし、回虫卵の侵入や細菌の附着など不都合な事が起り勝ちです、前にも申し上げた通りチブス菌な尿中にも出るもので、ともすると戸外にて放尿する癖のある日本にては、田舍道でもいい氣になつてうつかり跣足になつては大變な事になりますから注意が肝要です

夏の食卓の寵兒 百發百中！ トマトの見分け方

◇……トマトのよしあしは色が美しく熟して、丸くつるつるとしてシワのなささうなものとお考へになつてゐるとしたらそれこそ大まちがひです、形は丸いといふよりは扁平で成口に小皺の多いものがよいのですさうしたのは肉が多く、しかも締つてゐますがもし丸形で腰が高く、小皺のないやうなものを選ぶと中はガランドウでブヨ／＼のものがちよつとあるだけです、さうしたのはゴムマリのやうに彈力のはずむ感じでわかりますが、殊に早生のものに多くあります

急用の時 三分間化粧法 然も永持ちする

◇……急ぎの外出の時は熱いタオルで顔からえりをむしまして、皮膚の氣孔を開きましてから、クリームは汗にくづれたりほこりがつきやすかつたり致しますから、化粧水をお化粧下にすり込みます

◇……そして頬紅をまぶたと頬へあつさり叩き水白粉を水刷毛を使つて薄いめにさつとつけましたら、眉と唇とを濃すぎないやうに型どります、これでもう出來上りました水白粉はごく薄いめにときまして出來ますなら丁度につける方がお化粧が永もち致します

日米水上競技

世界に誇る水上日本對米國遠征軍の水上競技は去る十七、十八、十九の三日間神宮プールに於て行はれた（寫眞は二百米競泳）

今日の獻立

●（朝）● ▲味噌汁＝若布は適宜に切ること大根おろしは輕く搾つて出します

●（晝）● ▲青菜、油揚の煮浸し＝油揚は小口から細く青菜も五分くらゐに刻んで一緒に一度茹でこぼし、醤油砂糖の煮出汁味の素を加へて、煮込みます

●（晩）● ▲藤豆の胡麻醤油＝藤豆の筋を取つて、色よく茹で、笊にあげて、水をきつて冷し胡麻醤油をかけて頂きます▲茗荷の玉子とぢ＝茗荷は薄切にして、清汁に入れ、玉子を細く流し込んでとぢます

興味深い人を觀る法（三） 森田英道氏談

測定した尺度の比較

イ、部の隆起した人物の特徴（第一測走が第二測定より長い人）

一、直觀的智覺が鋭敏で、觀察力に富む人心を觀破し、事物を觀察的に分析認識する才に富み直覺的にヒントを摑む事に妙を得てゐる。

二、事實に直面して當意速妙の才がひらめき、迅速機敏に仕事を處理して行く、實務的、實際的な才能に富み怪刀亂麻的手腕に優れてゐる。

三、要領と概念を摑む事が早く、感性が鋭敏だから、萬事簡單明瞭長話より要點を序論より結論を要求する。

四、哲學的、思索的、理想的眞理的な研究よりも、科學的、實證的、統計的、實際的研究を好み、細密入念緻密よりも大雜把を好む。

五、實行力、遂行力、敢行力爭鬪力、征服力、競爭心、進取の氣象に富み、元氣で活潑、熱情と氣慨と意氣の力に依つて、困難、障害、逆境を開拓して進む。萬事に徹底する事て好む。

六、言語、態度、動作にキビ／＼した生氣が溢れ、萬事に機敏で敏捷で迅速を好みグヅ／＼したる態度と動作を極端に嫌ふ。

七、義侠的、犧牲的精神に富み、意氣と情誼に感じ易い依頼や、相談を受けると盡力を辭せない、人の爲に犧牲となり後で悔を招き易い

八、勢力、權力、支配、統卒命令する立場と地位を好む命令と干渉される事を極端に嫌ふ。

九、名譽心と自尊心を尊び、意氣に感じ、情にほだされ易く、愛の言葉と、賞讃と激勵を與ゆれば骨おしみ無く能率を倍加し、感憤、興起、發憤する。

一〇、保守より積極を、防禦より攻擊を、平凡より變化を、靜より動を好む。觀念や計畫を直に發表して實行に着手し、新企計畫着々と遂行して、熱と力で志氣を鼓舞し、縱横に活躍して環境に生氣と、熱と、意氣を注入して活氣を蘇へらせる事に妙を得てゐる。

一一、戸外的で、能動的で、非常に活動的で、變化と新味を愛し、動的變化のある仕事を好む。

人物の合理化的見地から觀た適業は大体の左の如くである

現場從業員、建設開拓的工事關係の業務、現場の統制機關に關係する事務家、變化のある事務關係の業務、現場の實際的機械の運轉關係、觀察家、鑑定家、探偵指紋係、警察官、軍人（指揮者に適す）警備員、直感的にヒントを得て案を作る業務、設計家、書家、銃獵家航空家、冒險家、船員、運動競技家、運轉手、機關手、熱と力と意氣で遂行する業務、實際的、實務的活動と變化性の業務に關係する業務、細心入念よりも機敏と迅速を要する業務、實業、事業、外交的業務、實事業、實業方面や滿鐵、滿鐵傍系會社方面や軍部、官廳方面や、現場關係の業務にたづさはつて、實際的手腕家として情勢の變化に應づる機敏な活動家として、縱横に才能手腕を發揮して社業の興隆發展に活躍しつゝある人は必ず此の眉骨一帶の「イ部」が隆起して、其れに伴なつて「ロ部」の推理思考、比較判斷的智力に富んだ人々である事を、約十年間の統計的、實證な南船北馬行脚的旅行を反覆したる研究によつて確信する事が出來たのであります。

最近面接した人々で、此の型に屬する人々を例にあぐれば

新京地方事務所長　武田胤雄氏
經濟調査會幹事　伊藤武雄氏
滿洲採金株式會社々長　草間氏
昭和製鋼所常務　富永富雄氏

を初め各方面の青年社員や軍部、官廳、實業方面の少壯有爲の人物には此の型に屬する人が多い

美しい人情ばなし

舞臺劇「皷の里」を中繼

片岡我當、中村福助らが熱演

後六・五〇　東京新宿第一劇場より

場景
一、大和櫻井皷師內の場
二、本陣座敷の場

―配役―

役	俳優
皷師安房勘兵藏	中村吉之丞
職人市五郎	松本高麗五郎
同　仁太郎	市川中三郎
同　己之吉	尾上梅笑
同　由藏	大谷紫友
同　六太郎	坂東大三郎
勘兵衛娘倉子	中村福助
弟子三之助	守田勘彌
同　捨藏	片岡我當
下女おさん	中村芝香
綾小路有信卿	坂東好太郎
金春六之丞	坂東三平
白川監物	坂東彌五郎
名主十郎兵衛	中村七三郎
鳴物連中	杵屋榮藏社中

大和の國櫻井の里は昔から里人が皷を造るので天下に知られてゐました。併し享保の頃里人の心も亂れて只利慾にのみ走るやうになつてしまひました。此頃時の名工安房勘兵衛は、このあたら巧みの技の頽廢を嘆いてゐました。と或る日のこと綾小路三位有信卿が勘兵衛を召し世の寶となるべき皷の胴を打つて出せ、大內の御用に相成るぞと仰せられました。勘兵衛はこの機を利用して里人をはげまし益々技を發達させようとしましたそこで年若い多くの工匠等に技を競はせ、その中の最も秀れた者を御用に奉る事とし、更に勘兵衛の一人娘倉子と一緒にさせ家の財産をも其人に與へると誓ひました。

◇……◇

ところがその頃勘兵衛には三之助、捨藏といふ二人の弟子がありました。三之助は色白の美男で娘の倉子とは想思の仲で甘い戀を語り合つてゐるのでした。之に反して捨藏は醜男の上にビッコでした。そしてこの二人の弟子が多くの工匠と共にその技を競ふのでした。今日は愈々綾小路三位が自ら本陣まできて多くの皷をしらべる當日です。多くの皷師達は魂をぶちこんで造りあげた皷をもつて本陣へ行きますが途中勘兵衛の家へ寄つて兼ての約束に念を押して行きます。そこで倉子は三之助との戀を打ちあけましたが父勘兵衛はききいれやうとはしませんでした。一方三之助は前夜倉梯川の傍で捨藏が自作の皷を調べてゐる音色を聞き全くその美くしいのに感激し到底自分の皷の及ばないのを知りました。倉子もそれを知りました。

◇……◇

折柄捨藏は里の惡童共にからかはれ逃げ歸つて來ますが倉子は走り寄つて彼をいたわつてやります。捨藏は感謝と喜悦とに心を滿たされると共に倉子の優しい親切に對してある遣瀨ない思ひに悶えはじめました。そして遂にその意中を倉子にうち明けます。すると倉子も三之助と想思の仲であることを彼につげます。そこで捨藏は悲しみのどん底に落ちます。そこで彼は結局三之助と倉子との戀を遂げさせてやらうと決心しました。捨藏も自分の皷が三之助の皷に秀れてゐると考へたので熱い涙を流しながらも手早く三之助の皷と取りかへるのでしたやがて皷を本陣に屆ける時刻が迫つてきました。捨藏は行くに堪へず皷箱を三之助に托して自分は家に歸りました。三之助ば自分の皷が捨藏の皷に及ばないのとその結果戀人倉子をも彼にとられて了ふことを知つてゐたので卑怯だとは知りながらも途中で自分の皷と捨藏の皷とを取りかへてしまひました。

◇……◇

そのため審査の結果は捨藏の三之助に對する好意も失はれ結局、捨藏の皷が未曾有の御用の名作として直ちに大內の御用にされることとなりました。捨藏は自分の皷が三之助のに優ると思ひこんで取りかへたのは未熟の慢心と獨り慚愧に堪へませんでした。併し三之助は捨藏の皷とひそかにとりかへた我が心の汚さを告白し詫びます。

◇……◇

こゝで倉子は愈々捨藏の妻となることになります。併し既に三之助と倉子との仲を知つて同情をしてゐる捨藏は二人の幸福のためにあたら自作の皷を鉈でたち割つてしまひます。そこで勘兵衛も遂に三之助の皷を御用にと存信卿に願ふのでした。有信卿も捨藏の心根を察して三之助の皷を大內御用にと定めます。勘兵衛は、あたら名作を失つたことを惜しみますが、捨藏は皷は割れても人間二人が助かりましたと寂しい微笑を浮べるのでした。

寫眞說明　榎本虎彥作「皷の里」における娘倉子（中村福助）と捨藏（片岡我童）

ラヂオ けふの番組

廿四日（土曜）（新京放送局）

午前之部
- 六、〇〇　建國體操（滿語）
- 六、一五　ラヂオ體操（大連）引續き　入港船の御知らせ（大連）
- 六、三〇　中等滿語講座（大連）講師　秩父固太郎
- 七、〇〇　中等日語講座（奉天）講師　近藤喜助
- 七、二〇　全滿天氣豫報（大連）
- 七、二二　朝の音樂（大連）
- 八、三〇　經濟市況（東京）
- 九、四〇　經濟市況（大連）
- 一〇、〇〇　料理獻立
- 一〇、二〇　經濟市況（大連）
- 一〇、四〇　經濟市況（東京）
- 一〇、五九　時報（東京）
- 一一、〇一　經濟市況（東京及大連）
- 一一、四〇　ニュース（東京）

午後の部
- 〇、〇一　經濟市況（大連・引續新京）
- 〇、二〇　ニュース（滿語）
- 〇、五〇　建國體操（滿語）
- 〇、五〇　ニュース
- 二、〇〇　經濟市況（大連）
- 二、二〇　成人講座（滿語）日用品値段　引續き　王道光輝下之民衆教育（三）新京特別市民衆教育館
- 二、四〇　演藝（レコード）講師　馬歩雲
- 二、五〇　經濟市況（滿語）
- 三、〇〇　ニュース（東京）
- 三、三〇　經濟市況（東京）
- 三、五〇　ニュース（大連）
- 四、〇〇　野球試合實況＝西公園グランドより中繼＝藤倉電線對滿洲國
- ●備考　野球休止の場合は平常番組通とす（雨天順延）
- 五、二五　氣象通報・番組豫告
- 六、〇〇　ニュース（東京）
- 六、二〇　政府公報（滿語）
- 六、三〇　歌謠曲（東京）ヘレン・本田　伴奏　ポリドール管絃樂團
- 六、五〇　舞臺劇（東京）皷の里　榎本虎彥作＝東京新宿第一劇場より中繼＝
- 八、〇〇　時事解說（東京）
- 引續き　ニュース
- 八、三〇　時報・ニュース（東京）
- 八、四五　北滿の時間（露語）
  - 一、講演　爭鬪即救濟（哈爾濱）タルイジン
  - 二、レコード＝長調バイオリン協奏曲　サイコフスキー作曲
- 九、一五　ニュース・經濟市況
- 三、ニュース
- 氣象通報・番組豫告（滿語）
- 九、三〇　舊劇（奉天）黃金臺　潘水名票
- 一〇、〇〇　戲劇＝新民戲院より中繼＝

歌謠曲

後六・三〇東京より

ヘレン本田
ポリドール・リズム・ボイズ
ポリドール管絃樂團

一、君の微笑　西原武三作曲　秋葉讓二編曲

なつかしの島よ、常夏の島よ、暫時の別れもわが心惱む、涙に潤める君の微笑をわが胸に秘めて、さびしく去りゆく

二、海のセレナーデ　大木惇夫作詞　近藤政二郎作曲

海に大きな月が出た、椰子の木蔭でなぜ泣くの、娘さん悲しい戀はやめなさい、今宵は靑い月夜でも明日は眞赤な日がのぼる

海に大きな日が出りや、甘い悲しい思ひ出に、娘さん、僕も泣けるよ男でも、かうした靑い月夜には涙が出るよわけもなく

三、君と逢ふ夜　奥山錦作詞　秋葉讓二編曲

椰子の木蔭で君逢ふ夜は、いつも樂しい今宵も月が、海から出るよ、戀によろこびあ唄ひあかそう

四、戀人がないとね　山野八十郎作詞　靑木讓編曲

貴女は誰の戀人でもない、絹の着物、帶も、誰も賞めてくれない、あでやかな唇も、つぶろな瞳も、ものうく濡れてやるせないものを、貴女は誰の戀人でもない（繰返し）

五、明るい戀路　大木惇夫作詞　近藤政二郎作曲

戀は一眼よそれとはいはず胸に相寄るこの想ひふたりたどれば心はたのし若さ讃えて若さ讃えて小鳥のやうに歌ひましよ

空は靑いよほゝえむ瞳想ふ足なみ息さへもふたりたどれば心はかるし若さ讃えて若さ讃えて戀の峠をいつ越える

六、醉どれ天國　サトウ・ハチロー作詞　金子瀧之助作曲　山田榮一編曲

世の中が明るくなる酒をのめのめよ兄弟ほがらかに酒をのめば唄もとび出てくる我が友よ呑み仲間愉快だね

苦勞も消え惱みも失せる酒、さけ、さけよもう一杯

灯火が町につくと酒はまたうまい兄弟そよ風が横から呼ぶ風もほろ醉ひ機嫌わが友よ呑み仲間よ愉快だね

明日はまたつとめませうよ酒、さけ、さけよもう一杯

（野）（球）（實）（況）（放）（送）（午後四時）

藤倉電線對滿洲國
―西公園グラウンドより中繼―
放送擔當者　美濃谷君　山崎君

學藝

滿人作家を語る（2）
文泉氏について
大内隆雄

ここには文泉氏が自分で書かれた「創作生活小史」を先づ譯出しやう。

×

私の本名は王世浚、筆名は文泉、飛血、秦唱、季梁等、現在二十四歳である。

小さい時から家は貧しかつたそのため好い教育は受けなかつた。十歳の時に田舎の小學校に入り毎日遊び暮した。それは禮儀廉恥長幼高下を知らず、ために今の輕佻狂氣、年齢をかまはぬやうな性癖をつくつてしまつたものである

林檎一つに二つを加へれば三つになるなんてことを習つた外に、私は日本語に於いてはあの大きな黒い髪を生やした老先生に讃められたものだつた。先生は私が流暢に日本語を話し終るたびに、爪の汚れた長い指を伸して私を指して「そうだ」といふのが例だつた

十四歳の時町の高等小學に入つた。學課は幾らか緊張してゐた。成績も人後に落ちなかつた。ただいつも事件を起して何度も手のひらでやられた。いい所の息子たちの這入る立派な寄宿舎には這入れずに毎日二遍汽車に乗つて通つた

十七歳で海港の都市R城の師範に入り四年間の學課で、代數の公式や化學の原子量、世界第一の高山、長い河等を暗記し、更に「三角形の内角の和は二直角に等しい」等を覺えた、修學旅行では日本へ行つた。つひに一九三二年の春日曖かく風和やかな日にその學校を出て教員生活をするやうになつた。

文藝愛好の萌芽は父親に在つた父は前清時代の秀才であつた。十幾つの時、父はいつも古い本を取り出し私に講義し暗誦させた。師範の二年の時から書きはじめた、そして文藝の單行本を大いに讀んだ魯迅の「納喊」錢杏邨の「義塚」等である、その後社會に出て大きな刺戟を受けた。「讀書狂」はますますつのり飯を食べるのを減して本を買つたりした。

得意な作品といふものはない。私は幾らでも書く。自分が自分のものを批評は出來ない。

×

以上で氏の經歴は明らかであらう。私は別に附け加へることもないやうだ、實はまだあまり此の作品を讀んでゐない私だ。ただ、八月の滿洲行政に氏の作「邂逅」を飜記紹介して置いたからそれを御覧願ひたい。（この項終）

創作
來間里次郎（上）
來間里次郎

來間里次郎が机の前でぼんやりしてゐた時に彼は背後から聲を掛けて入つて來たのである、來間里次郎はうち續く苦悶に身心共に疲れて彼の胸には肋骨があらはに波打つてゐたのである、その日はどんよりしてゐたが雨には遠い平穩無事の空模様であつた

―おい里次郎またやつて來たよ、今日はいゝ天氣だし、それに午前十時とは實にいゝ時間だ、君も大分苦しげに見える、こうして後から見てゐてもいたましい、髪に油をつけなくなつてからだつて長い間經つた、目を見なくてもお前の目がいらいらと光つてゐる事はよく分るんだ、だがまだくく苦しまなくてはなるまい

―よして呉れ、人の體についてとやかく云ふのは、それに俺は誰とも話したくないんだ

―お前が呼んだから俺は出て來たんだ

―俺はお前なんか呼ばない

―呼ばれないで俺が出て來るか

―又何かいやな事を云ひに出たんだらう

―知れた事さ、お前が俺をいやがる限りは俺はお前を苦しめるつもりだ

―俺は決してお前には負けない

―無意味なつゝぱりだ、强氣なんて下らんものはよせ、强氣は强氣特有のもろさで崩れてしまふものだ、今云つた事をはつきり覺えておれよ

―仕方のない奴だ、人に嫌はれてゐる事を知らないで威張つてゐるんだから、お前は實に剛情な奴だ、お前とつき合ふ様になつてから随分になるがお前は俺を苦しめ通した

お前は本當に俺に呼ばれてやつて來たのか

―そうよ、俺の名は來間里次郎だ、これを以てしても分りそうなものだ

―こんなに俺を苦しめるお前なんかは必要としない

―出鱈目を云ふな、お前が俺を必要としたからこそ俺は現はれだんだ、近頃はお前が怠惰になつたので嬉しい、どうだ悪いものではあるまいこゝまでお前を導くのには随分手を觸いたものだが、どうやらこれからは俺も樂になれそうだ

―お前は俺をなまけ者にする爲にやつて來たのか

―怠けるとは何だ、一體何をなまけるのだ、俺が云ひたいのは怠惰だ、言葉の使用位ははつきりやつて呉れ。怠ける等と云つてゐる限りお前はつまらない奴だ

―同じ事ではないか

―ちがふ、全くちがふ、怠けるのは第二義だ、消極だ、が怠惰となるともう第一義だ積極だ

―しかし善い事ではないだらう

―善いも悪いもない第一義だ、一體何が善くて何が悪いんだ、じやお前は自分が生きてゐる事が善か悪か分るか、

善も悪もありやしない、只生きてゐると云ふ現實があるだけだ

―しかし生きる爲には怠惰であつてはならぬだらう

―よくしかしと云ひたがる男だなあ、何も怠惰をのみ俺はすゝめに來たんじやない、俺の云ひたい事の中にはそんなものも含まつてゐるんだ、こゝらではつきりしておきたいが大體生きると云ふけれどお前自分で生きてゐるつもりか

―生きてるじやないか

―動物的生命は問題じやない、動物的生に於ては決してお前が生きてゐるのではなくお前か生かされて居るんだ、牛や豚や雜草等に生かされてゐるんだ、自分で生きなければ生きてゐると云へないじやないか、自分で自分の生を左右出來なくては駄目だ

―生きる事が死ぬ事か

―そうだ

―どうもおかしい

―自分で云つておいておかしがる事はない、それでいゝんだ、俺が今、自分で自分は生を左右出來なければならんと云つたとたんに氣合の様にお前は生は死かと云つたが、どうも俺の云つた事からの飛躍すぎてゐるがそれはそれでいゝ、お前は生かされてゐるが、俺は生きてゐるんだお前はまだ、自然や社會に生かされてゐるが、俺は自生獨立だしかし俺の生はお前を前提としてゐる、つまりお前を食つて生きてゐるんだ

―なに？お前は俺をさんざん苦しめてゐるがその上に俺を食つて生きておるのか

―俺がお前を食つてゐるからお前は苦しいんだ

―惡魔、歸れ

―ふん、惡魔か、お前がそう云ふうちは俺は惡魔だ、歸れと云ふなら歸つてもいゝが俺を捨てることは出來ないぞお前が俺をさけるなら、お前の毎日は暗闇だ、その代りお前は益々苦しまねばなるまいやせ細つて、ひよろひよろになつて顔色青ざめていつまでも仕事が手につかなくなつて。

病床
稲垣輝安

七月三日午後發熱、翌朝に及びて更に腹痛を覺え「赤痢」と診斷さる。同日午後滿鐵分院二病棟に入院養生し二十四日退院せり。其の間の作なり。

わが病のしらせを聞かむ父母の驚きをおして心傷めり

わが病のしらせ聞きたる家の者如何なるおもひで夕餉しをらむ。

◇

父母を遠く離れて一人身のわれはいちはやく病みつきにたり

病輕しとの報に一同安心せりといふ父よりの手紙を受けとりぬ回診の際に。

日一日の病狀を親に知らせて子のわれはわずかに安心をたもちすごしぬ。

病みて六日父母におもひかよひゆくこの一時を湧き出づ。涙。

◇

今宵おのづとしきりに涙あふるなり思へば病報親のもとに着きし日なり。

新京に一人の知人もなき吾なり見舞人もなく二十日目となる。

讀むものもなくなりし一日の永さ起きも起きられず怒り通しぬ。

◇

藥飲む間の一瞬を床に坐り父への病狀の頼りを書くも

長病みて雨天の日も多かりしか庭の雜草も伸びほけにけり。

爆擊機
新京人形は僞物にあらず！
―小倉圓平さんに―

小倉圓平と云ふ人を僕は直接知らないが何かで『土に匂ひがある』と云ふ様な氏の隨筆を讀んで工藝家としての氏より純粹藝術家としての氏を感じ秘かに敬意を拂つてゐた

ところが最近の新聞廣告を見ると『ニセモノあり御注意圓平人形』と云ふのがあり、又泥人には讀者よりの通信として『ニセモノがあるそうだが問題にせずにしつかりやれ』と云ふ寄書が載せてあつた

僕の邪推がゆるされるなれば、この『ニセモノ有り』の廣告は最近市場に現れた『新京人形』に對してなされたものであらうと思ふ

これが『土の匂を感ずる』藝術家の態度として正しいであらうか

圓平人形には小倉さんの赤平さんのタッチがあり、新京人形には新京人形のタッチがある、かりに（そんな事はないが）新京人形を圓平人形と僞つて賣つたとしても、見るものが見れば判るのだしサラサラとこれを見ぬ振りをするのが本當の藝術家ではなからうか

泥人や廣告を見て僕は有田ドラックのロウ人形を連想し、藝術家と云ふよりユダヤ人に近い小倉圓平さんを想像した、（水川烈）

寂寥
島村澄子

泣いたりなんて
弱い心を起しては……と
心で心を叱りつゝ……
だが笑む度に
にじむ涙をどうしやう
あじさいの花が
三度目の色に變つた
薄葉れゆく
野をみつめる時
あゝサボテンが
苦く笑つてゐる

無題

靜かに
我が胸をたゝく
秋雨の訪れを
佗しくも心待して
時の過ぎ行くを
一人悲しむ
泣きぬれた
綠葉のやるせなき姿の
目に映りて
我が心あやしく
痛みぬ

ラヂオドラマ 研究會員募集

ラヂオ、ドラマを通じて文藝運動の一分野に活動を開始することになつた新京ラヂオ、ドラマ研究會では涼秋來と共に同人一同緊張して一歩前進の準備中であるが、之と共に演技部の擴充を期することゝなり、一般に開放して入會に應ずることになつた、

入部資格は熱心な劇愛好者たることが第一、身許確實、思想中正、可成夜間差支へなき紳士、淑女で、入會は大体右の條件に於て、演出部同人の承認を經たるものを許可する方針で、申込みは本學藝欄氣附新京ラヂオ、ドラマ研究會で宜しい、尚、同會では今後毎月一回放送を期して、一週二回位の練習を行ふ筈

發育盛りの子供に間食は必要
たゞ種類と量とが問題

子供が間食を好むのは、御飯の喰べ方が足りないとか、好き嫌ひをするとかいふのでなく、子供の身體が生理的に、間食を要求するのです。

これから大いに發育しやうといふ子供は、體の割合に新陳代謝が激しいので、三度の御飯だけでは榮養が不足です。といつて、一時に澤山食べても、胃腸が

消化 しませんから、理想をいへば、三度の食事を四度にも五度にも、分けて食べさせるのがいいのです。

併し一般の家庭では、それは不便ですし、子供も同樣な御飯よりも、變化のあるものを好みますから、御飯の間に適當な間食を與へるのは、贅澤でも我儘でもなく、必要な事です。

只子供は自分の欲望の制限が出來ませんから、むやみに欲しいだけ喰べさせたらお腹をこはします。また好むものを無批判に與へても、偏食の習慣をつけ、發育を阻害することになりますので、その種類と量とをよく考へて與へる樣にしなくてはなりません。

漸く乳離れしたやうな赤ちゃんならば、間食も極輕いもの、例へば乳菓、ビスケット、ミルク、消化のよい果物といつたやうなものを、少量宛、一日二回位與へ、やや大きくなつた子供ならば、トースト・パン、干菓子

果物 燒芋等を、量をきめてお三時として與へるといふ風にします。小豆類や餡物は、子供には與へない方がよく、果物ならば大抵の物は構ひませんが、この頃はそれも、一應石灰水か食鹽水等で洗つて、皮をむいてやつた方が安全です。

恐ろしい子供の疫痢は、不良な間食から來る場合が多いのですから、注意しなくてはなりません。殊に街で賣つてゐる不良なアイスクリーム、饅頭、飴等は餘程吟味しないと危險であります。すべてお小使ひを與へて、勝手に買はせるよりも、家で買つて置いて與へた方が、種々の點から見て望ましい樣です。

これからは、さうでなくても食傷り、水傷りの多い時ですから、毎食後には是非「錠劑わかもと」の四五粒は、缺かさずに與へる習慣をつけ度いものです。良藥口に苦しといひますが、若素（わかもと）だけはその反對に、どんな子供でも、喜んで口にする樣な香ばしい味を持つてゐますから、家庭に備へて、子供の養護藥とするには至極適當で、間食の後には必ず服ませて置けば、食傷りや水傷りの豫防になる許りでなく、胃腸を丈夫にし、發育を助ける効果も少くありません。

最近では、全國各地の小學校でも、肝油に代へて若素（わかもと）を、虚弱小兒擁護劑として用ひられ出した程で、この藥が子供の胃腸を丈夫にする、多くの活性エンチームやホルモンのほかに、その成長發育、强壯に效あるアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等、他の榮養劑に見る事の出來ない貴重な成分を、含んでゐるからであります。」

人乳中のビタミン

哺乳時は姙娠時以上にビタミンを必要とします。元來ビタミンは人間の體內では合成されず、食物によつてリレーレースのバトンの樣に次から次へと渡して行くだけであります。

從つて食物中にビタミンが無いと、お乳の中にも缺乏を來たします。勿論哺乳料として母乳に勝るものはありませんが母乳でもビタミンが缺乏してゐてはどうしても幼兒の發育が後れ病氣にも犯され易くなります。

かゝるビタミンの缺乏を補ふものとして若素（わかもと）を用ひますと、A、B、D、Eのビタミンが多量に供給されるばかりでなく、乳の出も質もよくなりリヂン、ヒスチヂン、グリコーゲン等幼兒の發育に有用な成分を同時に攝取することになり母子共に大變丈夫になれます。

お母樣の食物がお乳の良否を支配する

赤ちゃんには、お母樣のお乳が無二の食物で、他の物で代用しようとすると、必ず發育上、體質上に障碍を起します。

ではお母樣のお乳なら、無條件にいゝかと申しますと、なかなかさうは行かないので、お母樣の健康狀態、榮養狀態の如何によつて、赤ちゃんが丈夫にもなり、弱くもなります。

例へば生後二ケ月頃から、一年位までの間に多い乳兒脚氣などは確に、お母樣のお乳の缺陷から來るので、以前はこれを**人乳中毒症といひ**、お乳の中に不良の成分が含まれてゐるから起るのだ、といはれてゐたものですが、最近では研究が進んだ結果、不良な成分が含まれてゐるのではなく、むしろ必要な成分が足りないからだといふ事がわかり、お母樣が食物中にその成分を補へば、簡單に豫防出來るといふ事もわかつて來ました。

赤ちゃんが順調に成長發育する爲には、大人とはまた特別な榮養分が澤山必要なので、例へばリヂン、ヒスチヂンといふ樣なアミノ酸、グリコーゲン、燐、カルシウム、ビタミンBといつた樣なもので、すべて此等はお母樣の食物から、お乳となつて赤ちゃんに與へられなくてはなりません。

結局お母樣の食物が、お乳の良否を支配し、從つてまた赤ちゃんの健康を支配するといふことになります。併しお母樣も、さういふ成分を萬遍に含んだ食物の

選擇は困難であり

兎もすれば不足勝ちとなるのは、止むを得ないことで、殊にビタミンの不足は最も普遍的で、發育不良兒、乳兒脚氣等も、ビタミンの不足に基く場合が多いことは、最近の醫學の證明する所です。

そこでその缺陷を補ふ方法として、最近著しく普及して來たのは、純正ヘーフエ菌製劑の若素（わかもと）を、榮養補給劑として常用なさることです。

元來純正ヘーフエ菌は、榮養の寶庫ともいふべき、一種の微生物で、子供の成長發育に必要なアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム等は勿論、ビタミンBの含有量においては特にすぐれてをります。

其他にヘーフエ・エンチームといつて、體內の機能を活潑にし、胃腸の榮養能力を高める成分にも富んでゐるので、單純な榮養劑の到底及ばぬ効果を擧げることが出來ます。只製劑方法が困難な爲、從來あまり顧みられなかつたものを我國で榮養と育兒の會がそれに先鞭をつけ、苦心の結果になる特許工程によつて、大規模に製劑しつつあるのが有名な若素（わかもと）であります。

而も一度その聲價が、市場を風靡するや、これを模倣した類似品が續出して來ましたが、小規模の工場では、到底その模倣は困難なのでありますから、ヘーフエ菌劑と稱し、酵母劑と稱するも、その實質、効果の點では決して同日の論でないことに注意しなくてはなりません。榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）の所在は、東京芝公園大門內際。

乳不足が救はれ
赤ちゃん大會で表彰

（新潟）村田千鶴

（前略）三度目のお産後、少し無理をしたせいか、お乳が思ふ樣に出ず、毎日困つて居りましたが、色々考へた末「錠劑わかもと」をのんでみました。（中略）だんだんお乳が出初めまして、毎日毎日續ける內に、段々多くなりました。

あんまり嬉しさに、一日一日樂しみにしつゝのみ續けました。五ケ月といふものは、一日も缺かさずのみました。おかげ樣で、私の體も大へん丈夫になり、子供もすくすく肥り、人樣にほめられる程に肥りました。

そこで當地に、赤ちゃん大會がありましたので出席してみましたら、大へん多くの人の中でも發育優良兒としてお賞めにあづかり、新潟縣から選獎狀もいたゞきました（中略）これもみんな「錠劑わかもと」のおかげと家內中よろこびました。

私の母も二ケ月程のんで、身體の弱いのが、夏になつても夏まけもせず、御はんも美味しく頂けると喜んで居ります。

此頃では來る人ごとに「錠劑わかもと」のきゝめを知らせてゐるのでございます。あんまり嬉しさの餘りお報まで（下略）

邦人納税の一部は附屬地外邦人子弟教育施設に

廿二日治法現地委幹事會で教育行政權問題協議

治外法權撤廢に關する現地委員會の幹事會は二十二日午後二時から約二時間にわたり軍司令部會議室で開催、教育行政權の問題が主として協議されたが、教育行政權問題が現地委員會において討議されたのは同幹事會が最初であり、又在滿邦人子弟の教育問題であるだけに極めて愼重な態度をもつて臨むこと〻なつたが、幹事會の意向は教育行政權の移讓は治法撤廢後の問題であり、特殊な性質を帶びた問題であるだけに最後まで留保すべきであると意見の一致をみたものとみられてゐる、而して教育施設その他の問題に就いても課税權が移讓後において邦人納税の一部は當然邦人子弟の教育に振り向けられること〻なるが、既に附屬地における教育施設は滿鐵によつて充分建設されてゐるので主として附屬地外の教育施設に當てられること〻なる筈である

石崎商議會頭歸京で評價委員會再開か

小林理事辭任問題解決せん

子息の病氣療養のため商工會議所當面の幾多重要問題を目前に控へながら歸京を延期夏家河子に滯在中だつた新京商議石崎會頭は二十二日夜歸京した小林理事辭任問題については既に滿鐵本社と諒解濟みとみられ慰留か辭任かいづれにしても即急に解決をみるべく、消費組合取扱制限品の受渡問題も會頭の歸京を待つて評價委員會の開催を見合はしてゐたもので早速交渉再開の運びに至るものとみられる、其他會議所機構擴充問題、都勢調査、課税權移讓に關する問題等理事者の決定と共に積極的な活動が期待されてゐる

吳服類商組合から引取商品鑑定提議

和洋雜貨商組合も同樣陳情

さきに新京吳服類商組合では評價委員會に對し消費組合制限品の引取に關し公正なる價格の設定を期するため内地から專門家を招聘して鑑定を依賴せんことを提議したが和洋雜貨商組合でも二十二日同樣趣旨の陳情書を提出した

輸入組合移轉明春四月に

十一月中央通りに移轉の豫定であつた輸入組合では工事の都合上明年四月まで移轉を見合はせ現在の事務所で執務をつゞけること〻なつた

岫巖附近で共產匪掃蕩

滿洲國軍側も相當損害

【奉天國通】共產匪四海山の合流匪七十名が第三區黑石頭溝に出現せりとの報に接し南山城子警察隊は同地の滿洲國軍第五旅騎兵第二連及び山城鎭第六旅步兵第二連並びに機關銃隊と緊密なる連絡の下に出動廿二日午前八時淸源、岫巖縣境にて共產匪四海山蘇子餘の合流匪三百と遭遇八時間に亘る交戰の後匪賊は三十數個の死體を遺棄逃走した、この戰鬪に於て滿洲國軍側の損害は南山城子警察隊警士一名戰死、滿洲國軍第五旅第二連馬連長以下九名戰死、負傷十四名、山城鎭第六旅追擊砲連董中尉以下四名戰死、同地自衞團一名戰死

特產中央會補助金決定

愈々本格的事業に着手せん

滿洲特產中央會第三回理事會は二十三日午前十時半から實業部で開催し、同會の事務分掌規定の後本年度豫算の審議に入り、結局滿洲國補助金二十萬圓、滿鐵補助金十萬圓支出に決定したが、滿鐵特產物關係獎勵事業引繼については豫算關係から漸進的に行ふことにし正午散會したがこれによつて同會は愈々本格的業務に着手することになつた

特別市防護團で新分團を編成

＝官吏街その他を中心に＝

新京特別市地區防護團では新たに新發屯分團を組織すべくこれが編成につき二十三日午後一時から居留民會會議室に田中副會長、新發屯地區の區長、民會評議員ら集まり協議の結果、現在大經路分團および南關分團に編入されてゐる興安大路兩側並に財政部前代用官舍にあるもの團員約二百五十名を以てすることに滿場一致決定して同三時散會したなほ新分團は本月中に出來上る見込である

中西地方部長等今朝來京

滿鐵中西地方部長、荒木學務課長、その他學務課員一行五名は二十四日から白菊小學校で開催の滿鐵初等教育會研究大會並びに教育精神作興大會

流行性腦脊髓膜炎

流行性腦脊髓膜炎、所謂眠り病が大阪、京都、奈良各府縣にも蔓延し廿二日迄の患者數は三百餘名に達し、大阪では患者百十八名の中七十七名は死亡といふ恐怖的數字を示してゐるが病氣は更に東漸して廿二日には遂に東京に侵入して二名の眞性患者、一名の疑似患者を出し殘暑に喘ぐ帝都の民衆を恐怖せしめてゐる尙ほ新患者激增の傾向があるので各府縣當局各醫學關係團體では同病の豫防策並に病源の究明に躍起となつてゐる

滿洲國童子團の指導者實修所

明日から五日間西公園内で滿人教育家百名參集

滿洲國童子團では廿五日から廿九日まで五日間新京西公園海軍記念碑前で第四回童子團指導者實修所を開く、參加者は全滿から集つた約百名の滿人教育家で各地方で童子團の指導の任に當る者ばかりで廿五日午後二時から入所式が行はれ毎日天幕生活で指導の實修をなすなほ講師には大日本少年團聯盟理事子爵三島通陽氏、帝國教育會理事藤井利譽氏その他である

青年義勇團資金を青年學校へ

事變前に解散された新京青年義勇團の資金二百八十二圓五十一錢が今なほ保存されてあつたのを元同義勇團幹事四戶友太郞氏の手を經て今度改めて新京青年學校及び新京少年團に分けて寄附をなした、青年學校、少年團では喜んでこれを受理したがこの使用方法についてはそれ〳〵協議されてゐるが大體ラッパ隊、太鼓隊の新設費に當てられる模樣である

關西眠り病遂に帝都侵入

【東京國通】岡山、兵庫を席捲した恐るべき嗜眠性腦炎、

工事監督に鐵道部員出發

【大連國通】京濱線五呎ゲージを僅々三時間を以て四呎八吋半の標準ゲージに變更せんとする世界に前例の無い滿鐵創業以來の大工事は愈々切迫し滿鐵當事者は滿鐵の名譽にかけて此大事業を完成せんと緊張しつゝあるが鐵道部では淸水次長を始め中村工務課長以下各工事技術關係者及び社線各現場の保線區長以上の技術者が廿六日頃より全員京濱線に集合し大工事の遂行を支援すると共に之を嚴密に調査すべく一兩日中にそれぞれ現地に向けて出發の豫定である

井上水戶地方專賣局長東亞煙草會社入社

【東京國通】水戶地方專賣局長井上健彥氏は近く退官の上東亞煙草會社の重役になる事になつた

寄附

元朝鮮銀行新京支店長杉之原原孝善氏は今回轉勤離京に際して金一封を新京附屬地防護團に寄附した

二萬圓籠拔詐欺犯人逃走以來三週間

奔命に屆せぬ兩警察署員等更に新搜查方針へ

新京鐵路局を舞台に大膽にも白晝悠々二萬三百圓の籠拔詐欺を働いた犯人につき新京署領警兩署司法係は事件發生以來搜查にあらゆる苦心を拂つてゐるが三週間餘を經過した今日更に何等の手懸りなく玆に許犯人と搜查本部の腕くらべといつた形であるが數日前「犯人は六年程以前に京城で一萬六千圓の詐欺を働き逃走したまゝ未だ逮捕されない犯人と同一人ではあるまいか」といふ情報を握つた新京署は俄然力を得たゞちに京鐵道警察部に犯人の寫眞送附方を依賴し寫眞到着とともに直ちに被害錢舖の番頭、狂人を乘せた富士屋タクシーの服部運轉手をして首實檢をなさしめたが眞狂人と相違せりとの申立てに聊か失望の態であつたが搜查本部は更に搜查方針を根本より建て直し二十二日夜より刑事を督勵して市內全旅館につき本年三月以來の投宿書に基き犯人が殘せる唯一の筆蹟と對照し調査を開始したがこの結果或は何等かのヒントを摑み得るのではないかと見られてゐる

開灤炭礦滯貨難

英國資本によつて經營される北支の開灤炭礦は最近滯貨に惱まされ本月上旬より週一日休業の操業短縮を斷行して經營難を切拔けんとしてゐるが滿洲國炭業統制の奏效による撫順炭、北票炭の海外輸出年額は四百萬噸に達せんとし開灤炭の海外進出を阻みつつあり、英國は此の昨今の不況に鑑み本炭礦を放棄するだらうと觀測され、從つて以前噂されてゐた三井との讓渡說が最近再び擡頭するに至り各方面の注目を惹いてゐる

九月一日ダイヤ改正迫る！

新京驛を發着する主要列車新時刻表

九月一日から改正ダイヤによるあじあ、はとその他主要列車の新京發着時刻は左の通りである

下り線

△あじあ（大連發午前九時、奉天着午後一時四十七分）新京着午後五時三十分新京發同四十分、（ハルビン着午後十時三十分）

△はと（大連發午前九時三十分、奉天着午後三時廿四分）新京着午後七時四十五分

△准急行（大連發午後八時、新京着翌朝八時五十分

△ひかり（奉天發午後四時三十分）新京着午後九時

△奉天、ハルビン間直通（奉天發午前九時）新京着午後三時五十分、新京發午後四時（ハルビン着午後十時）

上り線

△あじあ（ハルビン發午前九時）新京着午後一時五十二分、新京發午後二時（奉天着午後五時三十八分、大連着午後十時三十分）

△はと、新京發午前九時（奉天着午後一時十三分、大連着午後七時十五分）

△准急行新京發午後八時（奉天着翌朝一時廿五分、大連着同八時四十分）

△ひかり新京發午前七時（奉天着午前十一時廿八分）

△ハルビン、奉天間直通列車（ハルビン發午前九時四十分）新京着午後三時四十分新京發同四時（奉天着午後十時三十分）

大滿洲國々旗普及期成會

大連星ケ浦に本部を有つ大滿洲國々旗普及期成會代表鳳岡顯成氏は二十三日來京國務院情報處を始め日滿各界の支援を得て別項趣意書の徹底運動を行つてゐるが同會の扱ふ國旗は稅關は無稅などの關係で殆ど市價の三分の一で購ひ得られるやうである

大滿洲國國旗普及期成趣意書

國旗を尊べ―國旗を守れ―國威の發揚空高く飜する國旗を仰いで誰か敬意を表せざる者有りや玆に於て國旗を粗末に扱ふ者は國賊なりと極言するも誰れか之を否定し得る者があらうか國旗を敬ふ事は申す迄もなく國家を愼ふ事であり國家を愼ふ事は上皇室を尊び奉る所以である滿洲國成立日未だ淺きに拘らず國運隆盛なるを省て吾人は等しく欣快に堪へざる次第です殊に祝祭日に際して五色の國旗爽々と朝の陽光に照らさるゝを誰か感激の淚なくして見られよう玆に惜むらくは國旗に對しての認識不足全滿各戶に果して國旗揭揚の準備ありや否や甚だ以て疑わしい次第であります殊に國旗の尖端を飾るべき旗玉に至りては殆ど是れある無くこわ外觀上見苦しきのみならず神聖なる國旗に對する冒瀆も甚だしき事と存じます愚生感ずる處あり玆に愛國思想は國旗からと斯く叫び是れを徹底さすべく全滿三千萬民衆に呼びかけ王道樂土の隅々までも行脚せんとする次第です「全滿國旗普及」「愛國思想の鼓吹」此の二大スローガンの下に戶每を訪れ之れを說きこれが實行促進に盡力する決心で居ります同志の諸賢希は余の主義主張に御讚同下され隣邦帝國の發展に御貢獻あらん事を願上げます

滿鐵明年度事業豫算查定

總裁更迭で遲延

【大連國通】滿鐵明年度事業費要求豫算はぼつぼつ經理部に出始めたが、豫定通り九月一日迄には各部共全部出揃ふ見込みである、經理部では約一個月間を見込んで查定を行ふ方針であるが、本年は恰かもこの重要時期に總裁更迭を見、松岡新總裁が廿九日着任すること〻なり新總裁の抱負に從つて豫算編成方針に多少の變更を見るが如く傳へられるも、今の所社內事業費の如き滿鐵の現狀に見て縮む可きは極力縮め延ばす可きは大いに延ばすといふ豫算編成の原則は變化しないと見られる、然し總裁着任後行はる可き社內の職制改正、人事の異動により豫算查定の遲延は當然免がれぬ所と觀られてゐる

コロムビア專屬音樂家一行來滿

小唄三三吉を筆頭にコロムビヤ專屬の音樂家一行が滿鐵地方課の後援で沿線の滿鐵社員慰問を兼ねて滿洲各都市を巡る事となつたが、一行の日程及びメンバーは左の如くである

△日程（九月十七日）鞍山（十八、十九日）奉天（二十、廿一日）新京（廿六日）撫順（廿八日）安東

△顏觸れ（小唄）藤本二三吉（流行歌）晉丸、同靑山薰（物語）泉詩郞（小品漫談）松本英一（三味線）小靜外一名（舞踊）二名、（バンド）八名

エール大對東倶野球戰

【東京國通】エール大學對東京倶樂部野球戰は廿二日午後七時五分より戶塚球場で開始され、結局七對五でエール大學勝つ（閉戰八時卅五分（七回試合）

ニュージランド大學選拔蹴球軍本年末來朝

【ウエリントン二十日發國通】日本ラグビー蹴球協會の招聘に應じて渡日するニュージランド大學選拔軍は十二月二十八日シドニー發日本に向ふ事に決定した

ダーツ　ンルプ

地方事務所長の武田胤雄氏、新京に着任以來何の彼のと引張られて非常に肩書が殖へたのでこの頃調べてみると市場會社の社長、炭坑會社、バス會社の重役を始め防護團長や小さくは少年團長、等々個人的のは外に三十三の肩書があるのに自分ながらあきれてゐた、肩書のためには乘馬も鐵砲うちも速成稽古しなければならず、又團服だけでも少年團、防護團、その他色とり〳〵一通りは揃へて置かなければならずこの始末で家にかへれば一家の主人であるにも拘らず愛妻と夕食を共にするのは月に二三回だと、ちよつと不平がましいことを述べてゐた

滿洲國對藤倉電線けふの野球試合

午後四時西公園球場

後援　新京日日新聞社

愛よ戰ひとれ

福田正夫 作　泉武久 畫

（十三）

奇遇（五）

靜かな病室に陽がさし込んでゐる。ゐるのは二人きり。——飛雄もうしろめいた氣がしながら、清純な靜子がなんとなく好きになつてゐた。

が、職務は遂行しなくてはならないのである。

「あなたは……」

彼はたづねた。

「あの晩、火事ときいて、すぐ二階に上つたのは、どうしたのです」

「あの、お嬢さんをお呼びしようと……」

「さうでしたか。それでわかりました……立派な心掛です」

「まあ！」

「いづれ人命救助で、署からなんとかあるでせう」

「いけませんわ、それは！」

彼女は頰を赧らめて、身を縮すつてゐたのである。

「私、するだけのことをしたゞけなんですもの、たゞ……」

「表彰には及びません」

彼は手帳を出した。

「それでお名前は、伊野靜子……」

「お故郷はどちらです」

「あの、宮城縣です。……築館」

「築館ですつて？」

「はい」

「で、伊野さんとおつしやると……お父さんは？」

「伊野靜人と申しますの」

「えッ！」

飛雄が叫んだ。

「あなたが伊野の、伊野の娘！……僕は、僕は、涌谷の大瀬の三男ですよ」

「まあ、じやあ飛雄さんとかつて？」

「さうです、その飛雄です」

「O大を出られた？」

「さうです」

「まあ！」

「お、おどろきましたねえ。……小さい時にあつたことがあるけれど、すつかり見違へちやつた！」

彼等は同じ先祖の血をひいた。遠いけれども、縁續だつたのである。

飛雄は出京してゐたから、あふ事もなかつたが、故郷では互に行つたり來たりする親しい仲で、彼の方が分家の間柄になつてゐた。

伊野家は昔はよかつたのであるが、幾らかよくないことも飛雄はきいたことがある。

「おどろいた！」

彼は頭をかいた。

「ほんとに……」

靜子も、涙を目にためて笑つてゐる。距ては急にとれてしまつた。

「じやあ、松本さんには行儀見習ひつて譯なんだね」

「さうなの」

「あんたとは縁引きだね」

「殿様と家來じやあしようがないわ」

松本家の先夫人が、彼女の郷里の舊領主である伊野子爵家から出たのである。

「あんた幾つかな。……十九、早いなあ、僕の見た時は十位だつたけど」

「そりやさうよ。あんたの年あてて見ませうか？」

「あゝ」

「私と五つ違ひ……二十四ね」

「あたつた。どうしてわかる？」

「思ひ出したの。一しよに松島に行つたことを……」

故郷が遠ければ遠いほど、同郷人は懐しいものである。

舞臺の疲れと私の攝生法

名優 中村吉右衛門 文

記憶がいゝといふ譯ではありませんが、大たい私は以前から臺詞なぞに苦しんだことは餘りありませんし、頭の調子が惡くて困る程の事もありませんが、何分舞臺に立つと、つめて演りますので、樂屋に歸るとさすがにグッタリしてしまひます。神經の疲れがはつきり判る樣な氣がして、頭痛や輕いめまひを覺える事も間々あります。

最近ですが、最負筋のお客様からこれはいゝ藥だからと言ふので『はれやか』を頂きました。私は元來胃腸が弱いものですから藥には相當注意を拂つてゐますが『はれやか』は確かにいゝやうです。疲勞した時や頭痛等の時には思つたより効きますし、副作用もないやうで、それ以來故障のある每に服むやうにして居ります。